

# 6 m A M

## ロールコールグループ

【2003ハムフェア】



富士山ロールコールへいざ出発

## [ 目次 ]

- ( 1 ) 1 エリア6mAMロールコールの紹介
- ( 2 ) 1 エリアロールコールチェックインリスト2003年版
- ( 3 ) 1 エリアAMロールコールメーリングリスト(1AMRC)について
- ( 4 ) 1 エリアロールコールキー局の紹介
- ( 5 ) 2 エリア6mAMロールコールの紹介
- ( 6 ) 2 エリアロールコール参加局リスト
- ( 7 ) 南大阪A 3 ロールコールチェックインリスト2003年版
- ( 8 ) 9 エリア6mAMロールコールの紹介
- ( 9 ) 第一回全国AMロールコールの報告
- (10) 9 エリアアクティブ局紹介
- (11) 8 エリアアクティブ局紹介
- (12) 6 エリアアクティブ局紹介
- (13) 私がAMファンになった理由 - JH5UPI -
- (14) 海にロールコールを浮かべたら - その2 - JG3CCD-
- (15) プロジェクト X -JG3CCD-
- (16) 東マレーシア運用記 - JH1HYH -
- (17) 3V動作AM送信機制作 - JF2NMY -
- (18) インスタントダイポールの制作 - JH3BDB -
- (19) FT690MK にAMモードを追加する - JA1VZV -
- (20) スパイラルレイアンテナの紹介 - JA1EEZ -
- (21) 6m-AM愛好会の紹介
- (22) 全国6mAMロールコールのお知らせ
- (23) キー局(ネット局の募集)

# 1 エリア 6 m A M ロールコール

1 エリア 6 m A M ロールコールは、下記の日時・周波数で毎週行われています。どなたでもお気軽にチェックインいただけます。日曜日の夜のひととき、是非一度ワッチしてみてください。

日 時 毎週日曜日 21時30分から22時30分頃まで（終了時間は多少前後します）

周波数 50.550MHz 付近 モ - ド A3かA3H

キ - 局（昨年8月以降、一度でもキー局を行った局）

J A 1 E E Z	田中	東京都豊島区	25mH	11エレ	スパイラルレイ
J I 1 H C D	梅村	東京都三鷹市	33mH	7エレ	3パラ
J J 2 G A Z	松山	埼玉県朝霞市移動		9エレ	八木
J K 1 O N N	高田	東京都武蔵野市	10mH	2エレ	H B 9 C V
J P 1 E V D	吉原	横浜市港北区移動	4mH	2エレ	H B 9 C V
J S 1 K L S	石崎	東京都多摩市移動		ヘンテナ	
J H 7 O Z Q	荒井	鎌ヶ谷市 / 富津市移動		6エレ × 2 / 6エレ	八木
7 K 3 O M S	青木	神奈川県伊勢原市	20mH	8エレ	八木

毎週キー局が変わり、チェックインいただく方にはご迷惑をおかけしますが、これも永くロールコールを行うためにキー局の負担を減らす工夫ですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。なお、キー局の担当予定は、ロールコールのインフォメーション、1エリア6mAMロールコールメーリングリスト等で発表されますが、都合により予告無く変更することがあります。

1エリア6mAMロールコールでは、キー局を募集しています。臨時や1回限りでも構いませんし、ローテーションに加わっていただければなお有り難く存じます。身近なキー局までお知らせください。

# 1エリア6mAMロールコール

## 2002年8月～2003年7月のチェックイン局リスト

コール	QTH	回数	コール	QTH	回数	コール	QTH	回数
1 JA1KK	杉並区	40	73 JJ1ERR	横浜市旭区	36	145 7N2TNI	小金井市	14
2 JA1CNR		2	74 JJ1EYK		1	146 7N2TRM	品川区	8
3 JA1EEZ	豊島区	27	75 JJ1GUW		2	147 7K3LJI		2
4 JA1FEI	川崎市宮前区	41	76 JJ1IDW		1	148 7K3OMS	伊勢原市	15
5 JA1FUB		1	77 JJ1QKM	三浦市	10	149 7K3PCI	八王子市	22
6 JA1FWJ	西東京市	35	78 JJ1WPK	所沢市	34	150 7K3WNX		1
7 JA1GSG		2	79 JK1BMK	茅ヶ崎市	13	151 7L3LQV		1
8 JA1HGZ		1	80 JK1CNL		3	152 7L3SQK		4
9 JA1KID		1	81 JK1FLJ		1	153 7L3TOG		1
10 JA1NOJ		3	82 JK1MIG	清瀬市	13	154 7M3CJQ		2
11 JA1NZN	渋谷区	19	83 JK1ONN	武蔵野市	23	155 7M3LKF	横浜市鶴見区	22
12 JA1RTS	練馬区	13	84 JK1RGA	横浜市緑区	30	156 7M3POQ		1
13 JA1VHZ		1	85 JK1VVV		3	157 7M3URL		1
14 JA1VYZ		1	86 JK1XBR	八王子市	8	158 7N3GJR		2
15 JA1VZM		1	87 JL1CHY		1	159 7N3RLA		4
16 JA1VZV	相模原市	27	88 JL1HNR		1	160 7L4PLA	厚木市	21
17 JA1WOB		1	89 JL1KPM	羽村市	20	161 7L4TYG		4
18 JD1BWK		1	90 JL1OVV		1	162 7L4UGW		1
19 JE1BPO		3	91 JL1RUC		3	163 7M4BBQ		2
20 JE1ELX		1	92 JL1THB	杉並区	17	164 7M4GLU		2
21 JE1IJI		1	93 JM1ANA		1	165 7M4MAG		1
22 JE1JDD		2	94 JM1FST		3	166 7M4OAO		1
23 JE1MPR	川崎市多摩区	14	95 JM1FYL		1	167 7N4APM	町田市	6
24 JE1NQH		1	96 JM1MAX		1	168 7N4GEQ		2
25 JE1NZN	小田原市	25	97 JM1MOM		1	169 7N4GRT	横浜市青葉区	6
26 JE1OOU	川崎市中原区	13	98 JM1RAG	横浜市南区	14	170 7N4GAZ		1
27 JE1QJE		1	99 JM1SVG		1	171 7N4QLX		1
28 JE1QKC	川崎市高津区	20	100 JM1SZY	横浜市青葉区	16	172 7N4QPD		1
29 JE1WMC		1	101 JN1CAK		1	173 7N4ROC		1
30 JF1AIF	西多摩郡	9	102 JN1IEJ		3	174 7N4UTH		1
31 JF1DHM		1	103 JN1LAK		1	175 JF2EHU	駿東郡	11
32 JF1DJG		1	104 JN1UKN		1	176 JF2HEV		2
33 JF1ILY		1	105 JN1VXL		2	177 JF2GKA		1
34 JF1JDG	横浜市港北区	23	106 JO1DGE	小田原市	32	178 JH2COZ	伊東市	5
35 JF1LET		2	107 JO1LVZ	練馬区	17	179 JH2ECU		1
36 JF1RYU		2	108 JO1PSX		3	180 JJ2GAZ		1
37 JF1TOI		4	109 JP1EVD	横浜市港北区	12	181 JL2ALL		2
38 JF1TOZ		1	110 JP1KMM		1	182 JL2LRA	横浜市旭区	7
39 JF1VHX		1	111 JP1NJT		1	183 JN2FFN		1
40 JG1EPO		1	112 JP1OKW		1	184 JQ2SJM		1
41 JG1OHM		1	113 JP1SAY		1	185 JR2FVO	調布市	6
42 JG1RUM	川崎市麻生区	26	114 JP1UMZ		1	186 JE3NJZ		4
43 JG1XBH		1	115 JQ1BVI	武蔵村山市	5	187 JF3CGN	昭島市	9
44 JG1XNW	板橋区	9	116 JQ1LXI		1	188 JF3KQA	品川区	8
45 JH1ARY		1	117 JQ1SOA		2	189 JI3KHN	伊勢原市	10
46 JH1CWF		1	118 JR1DII		1	190 JI3NPS	川崎市多摩区	48
47 JH1DXJ	立川市	10	119 JR1EGK		1	191 JK3SDC		2
48 JH1EGJ		1	120 JR1EMM	目黒区	12	192 JM3EPQ		1
49 JH1HHU		1	121 JR1GNH		4	193 JM3UAO		2
50 JH1HYH	八潮市	13	122 JR1OBC	目黒区	33	194 JS3IAQ	横浜市都筑区	7
51 JH1LMX		1	123 JR1UJX		2	195 JH4A00		1
52 JH1MBQ	厚木市	13	124 JS1HOR	東久留米市	22	196 JJ4OWU	秦野市	10
53 JH1MIG	さいたま市	5	125 JS1IVS		3	197 JA6DHZ	町田市	6
54 JH1NUK		3	126 JS1KLS		2	198 JF6TMH		1
55 JH1PCJ	横浜市緑区	5	127 JS1OHR		1	199 JH6IIC		4
56 JH1PUL		1	128 7L1HBS		1	200 JH6NVY		1
57 JH1RZY		1	129 7L1MPQ		2	201 JR6OUM	世田谷区	5
58 JH1TUX		2	130 7L1TTH		2	202 JR6PIU		1
59 JI1ARP		2	131 7M1CUN	稲城市	8	203 JH7DEZ	白河市	5
60 JI1CAZ		1	132 7M1KHG	八王子市	34	204 JH7OZQ	鎌ヶ谷市	39
61 JI1HCD	三鷹市	42	133 7M1PUO		1	205 JA8IZC		1
62 JI1HFF		1	134 7M1XPR	横浜市鶴見区	18	206 JA8XJP		1
63 JI1IRC	横浜市鶴見区	10	135 7N1NAI	杉並区	11	207 JG8NQJ	船橋市	6
64 JI1KOQ		1	136 7N1XMD	小平市	10	208 JH8BMS		1
65 JI1RVX	戸田市	6	137 7K2RLM		4	209 JR8DAG		2
66 JI1SME		1	138 7L2SGM	武蔵野市	7	210 JA9AET		1
67 JI1TLL	横浜市神奈川区	24	139 7L2XZL		1	211 JA9IAX		1
68 JI1UZM		1	140 7M2ASO	川崎市幸区	5	212 JA9VGU		1
69 JI1WCP	江戸川区	26	141 7M2WNR	府中市	12	213 JH9UJB	武蔵野市	10
70 JJ1DJM		1	142 7N2ASO		1	214 JF0BEH		1
71 JJ1EEC		3	143 7N2CEU		2	215 JG0CRV		1
72 JJ1EKY		1	144 7N2RLA		1	216 JH0CJH		4

注：QTHはチェックイン回数が5回以上の局の主な運用地です。

## 1 エリア 6 m A M ロールコール 日付、参加局数、キー局一覧

日付	参加局数	キー局	日付	参加局数	キー局	日付	参加局数	キー局
8月4日	11	JP1EVD	12月1日	41	JI1HCD	4月6日	53	7K3OMS
8月11日	26	JS1KLS	12月8日	28	7K3OMS	4月13日	18	JK1ONN
8月18日	12	JK1ONN	12月15日	19	JK1ONN	4月20日	14	JP1EVD
8月25日	35	JI1HCD	12月22日	19	JP1EVD	4月27日	41	JA1EEZ
9月1日	16	JP1EVD	12月29日	30	JJ2GAZ	5月4日	44	7K3OMS
9月8日	27	7K3OMS	1月5日	14	JP1EVD	5月11日	26	JK1ONN
9月15日	37	JI1HCD	1月12日	22	JK1ONN	5月18日	18	JP1EVD
9月22日	27	7K3OMS	1月19日	35	JI1HCD	5月25日	42	JI1HCD
9月29日	18	JK1ONN	1月26日	31	7K3OMS	6月1日	52	JH7OZQ
10月6日	25	7K3OMS	2月2日	22	JP1EVD	6月8日	27	JK1ONN
10月13日	14	JK1ONN	2月9日	28	7K3OMS	6月15日	21	JP1EVD
10月20日	39	JI1HCD	2月16日	35	JI1HCD	6月22日	38	JI1HCD
10月27日	10	JP1EVD	2月23日	20	JK1ONN	6月29日	37	7K3OMS
11月3日	32	JA1EEZ	3月2日	32	7K3OMS	7月6日	24	JK1ONN
11月10日	21	JP1EVD	3月9日	15	JK1ONN	7月13日	34	7K3OMS
11月17日	24	7K3OMS	3月16日	46	JA1EEZ	7月20日	34	JH7OZQ
11月24日	17	JK1ONN	3月23日	57	JH7OZQ	7月27日	41	JI1HCD
			3月30日	39	JI1HCD			

### 1 エリア A M ロールコールメーリングリスト(1AMRC)について

1 エリア A M ロールコールでは、メーリングリストを開設しています。ロールコールのキー局の連絡、チェックイン局リスト、インフォメーション等に利用しております。どなたでもお気軽にご参加いただけます。次のいずれかの方法でご参加できます。

- 1 . J K 1 O N N ([jk1onn@jarl.com](mailto:jk1onn@jarl.com)) に参加希望のメールを送る。
- 2 .1amrc-subscribe@egroups.co.jp に空のメールを送る。
- 3 .ホームページ <http://www.egroups.co.jp/group/1amrc/> を参照する。

なお、無手順の通信ソフトをお使いの場合は、2 及び 3 の方法がうまく行かない場合があります。その場合には、J K 1 O N N までメールでご連絡ください。

また、参加者以外の投稿も受け付けるようになっていきますので、複数のメールアドレスから投稿される方も、1 つのメールアドレスでの参加で OK です。

D E J K 1 O N N 武蔵野市 高田

## 1 エリアキー局紹介

1エリアでは定期的にキー局を勤めている局4局にピンチヒッターとして不定期にキー局を勤める局数局でQ-Loopを運用しています。はじめに定期的にキー局を勤めている局からご紹介します。スケジュールの取りまとめはJ I 1 H C Dが行っています。

**J I 1 H C D** 梅村 新

運用地 : 東京都三鷹市  
リグ : IC756PRO  
アンテナ : 33mH 7ele x 3

**J P 1 E V D** 吉原春明(よしはら はるあき)

住所 : 川崎市中原区

ロールコール運用場所 : 横浜市港北区高田町 高田中学校付近

リグ : FT-817 (1.5W) または DX-70H (4W)

アンテナ : 2ele HB9CV または モービルホイップ

実家を建て直すために追い出されて(?)2年が経ちました。

住んでいるのは、3階建てコーポの2階です。目の前に大家さんの3階建ての家があり、無線をするにはあまり良くない(とても悪い?)環境です。

手製のアンテナ基台に、モービルホイップやスクエアローなど取り付けて試してみたのですが、どうにもならず、移動運用でキー局をやっています。

インフォメーションを随時受け付けています。移動運用、DX入感情報、探しています、その他 [jp1evd@jarl.com](mailto:jp1evd@jarl.com)までお気軽にお寄せ下さい。

**7 K 3 O M S** 青木 久訓

常置場所 神奈川県伊勢原市沼目6丁目-1236番地

自宅 神奈川県伊勢原市沼目5丁目6-27番地

R i g FT-920S 20W TS-670 10W

A N T クリエイト CL6-DXZ 8ele 20mH

ダイヤモンド V-2000 1/2GP 22mH

Tower クリエイト KT-18R 18mH

**J K 1 O N N** 高田 謙一

Q T H : 東京都武蔵野市

リグ : R J X - 6 0 1 3W出力 アンテナ : 10m高 ヘンテナ

1999年10月からキー局をお休みさせて頂いておりましたが、2002年2月から復活いたしました。アンテナは移動用ポールに取り付けたヘンテナで、手回しとなっております。写真では分かりづらいかもしれませんが、右側に写っています。今後徐々にグレードアップしたいと考えています。

## JH7OZQ / 1 O.P 荒井克典

住 所： 千葉県鎌ヶ谷市

運用場所： 千葉県富津市田倉（マザー牧場ゲート前）

リ グ： FT - 100（キャリア12.5W実測）XF117A(5K)付

純正マイク使用 プロセッサOFF マイクゲイン25程度

アンテナ： ラディックス6エレ

ポール： フジインダストリ 8mh



マザー牧場ゲート前

はじめてのロールコールキー局のため、かなり緊張しながらの運用になりました。そのせいか、たぶんQRPの方？数局呼んでいただいているのに、とりきれなかった方もいらしたと思います。次回チャンスがあれば、パイル時のコントロールと受信向上・ノイズ対策などをもう少し慎重に検討し対策したいと思っています。



今回はFT - 100のAM用6kクリスタルフィルターのテストも兼ねていましたので、変調の音質などのレポートもいただく事が出来て、とても嬉しく思っております。送信については、音質の問題はほぼ解決したと思いますが、受信時は以前よりワイドになったためにノイズが気になる事も若干ありました。

## J A 1 E E Z O.P 田中 達雄

Q T H : 東京都豊島区

R I G : R J X 6 0 1 , F T 1 0 0 , I C 7 1 , スカイエリート6その他

アンテナ : Telrex laboratories製 11element "Spiralray" 高さ : 25 mH

タワー : 愛知タワー工業製 ATK24

数年前から年に1~2回ほどキー局を勤めていましたがRJX601を使用していたため遠くの局では受信状態が悪くご迷惑をおかけしていました。この3月より久しぶりに東京に戻ってきて大阪で使用していたFT100にAM用のフィルターを取りつけ出力約20Wで運用しています。少しパワーの方が勝っているようで時々コールを確認できない方がでてしまいます。また最近50.548MHz付近を中心に子供連れの強力な電波が`出ることが多く受信できないこともありしばらく休ませてもらっています。そのうちまたキー局をすることもあると思いますのでよろしくお願いします。



## J J 2 G A Z O.P 松山 智樹

住 所 : 東京都杉並区

運用地 : 埼玉県朝霞市

R I G : FT-100DM 9エレ八木

今年の年末にキー局をつとめさせていただきましたJJ2GAZ/7N1NAI 松山です。キー局になったのはJI1HCD @梅村さんからの誘いがあったのと私自身もキー局に興味がありましたので、やらせていただくことにしました。ですが、実際にやってみるとこれがなかなか難しく、思い通りにいかないものだと実感してしまいました。ですが、またこれからは機会があれば挑戦してみたいものだと思っています。普段はエリアを選ばない移動で皆様にはお世話になっております。これからもどうぞよろしくお願いいたします。





## 2エリア6mAMロールコール

2エリア6mAMロールコールは本年で早や3年目になりました。大きな飛躍はありませんが、ほぼ安定した参加局数があります。このロールコールの存在を知り、参加していただける新しい局も時折あります。

AMのモードで運用する機会がほとんど無い現在ではロールコールは貴重な存在になってしまった感があります。ロールコールこそはAMのモードを試す良い機会です。自作AM機でチェックインされる局も多数おられ、さらに自作される方も増えるかなと思います。これからもロールコールがAMモードの興味への刺激になれば良いことと思います。ロールコールへの参加および当ロールコールグループで企画するイベントはどなたでも参加できます。これまで 全国AMロールコール 年末AMロールコール ハムフェア 井戸吉一斉移動 等に積極的に参加し、AMコンテスト グラウンド・ミーティング 他 の行事も開催し、結構大勢の方たちに参加いただきました。

“ このロールコールはAMの電波の出せる方ならどなたでも参加できます。AMのアクティビティ向上、連帯・親睦を高めるため行っています ” 聞こえましたら是非チェックインをお願いします。 (JA2AZZ)

毎週土曜日 21:00~22:30頃まで 50.600MHz付近にて  
キー局 第1・3週(尾張方面で担当) JA2AZZ JR2JKL JF2QKA  
JL2VXR  
第2・4週(三河方面で担当) JF2UJG JF2HEV  
第5週 尾張・三河で交代または合同運用 JG2VSF,  
JQ2SAT, JQ2SJN, JH3BDB /2

チェックインの受付 開始から22:00頃まで  
インフォメーション 22:00頃からアナウンス  
追加のチェックイン受付 インフォメーションの終了後22:30頃まで



JF2HEV



JG2VSF

2003年の参加局数										平均参加局数	30.17局
第1週		第2週		第3週		第4週		第5週			
	担当者	局数	担当者	局数	担当者	局数	担当者	局数	担当者	局数	
1月	AQJ	22	U	31	Q	34	U	32			
2月	AJ	28	U	34	Q	28	U	26			
3月	AJ	24	U	26	Q	32	U	37	UFNT JQVA	30	
4月	AJ	29	U	30	Q	29	U	36			
5月	AJV	26	U	31	Q	34	U	30	U	27	
6月	AJQ	34	U	25	ABTV QH	49	U	29			
7月	AQ	24	AQ	26	U	28	U	34			
局数の前はキー局の略符号(複数は合同運用)です。略譜号は下記を参照してください。											
A-JA2AZZ:J-JR2JK:U-JF2UJG:H-JF2HEV:V-JL2VXR:Q-JF2QK											
F-JG2VSF:N-JQ2SJM:T-JQ2SAT:B-JH3BDB:											

2エリアのロールコールでは、インターネットを利用し、活動報告を行っています。ホームページを見ることが出来る方は、一度覗いてみてください。

アドレス <http://www.ma.ccnw.ne.jp/jf2qka/>  
<http://www.6mam.com>

ロールコールでは、AMモードを始めてとして、いろいろなモードで運用したり、各種イベントに参加したりしています。AMモードに興味をもたれる局でしたらどなたでも参加できます。チェックインをお待ちしています。そして、一緒にアマチュア無線を楽しみましょう。(キー局も募集しています)



JF2HEV局のアンテナ

## 2 エリア 6 m A M ロールコール参加局リスト (2003年1月～7月末)

CALL	QTH	QRA	CALL	QTH	QRA	CALL	QTH	QRA
JA2VT	岐阜市	中島	JF2IWW	久居市	内藤	JQ2DXB	北区	堀田
JA2ABX	岐阜市	高橋	JF2JFN	岡崎市	新井	JQ2EVZ	瀬戸市	當真
JA2AEP	半田市	加藤	JF2KOR	羽島郡	西田	JQ2EYU	緑区	ばんの
JA2AZZ	西春日井郡	杉山	JF2NMY/GRP	岡崎市	高木	JQ2SAT	日進市	矢嶋
JA2BQD	碧南市	小笠原	JF2PEO	一宮市	森川	JQ2SJN	南設楽郡	真木
JA2BZY	西春日井郡	森	JF2QKA	春日井市	大橋	JQ2UUN/2	北設楽郡	竹内
JA2CFQ	碧南市	角谷	JF2TYI	常滑市	飯島YL	JS2PHO	宝飯郡	川名
JA2DVK	東加茂郡	梁瀬	JF2UJG/2	豊田市	太田	JA1ROQ/3	伊丹市	萩原
JA2EEJ	瀬戸市	小林	JF2VNV	可児市	佐藤	JH1PEP/2	日進市	八木沼
JA2FAS	尾張旭市	若杉	JF2WYC	岐阜市	恩田	JR1OBC	東京、目黒区	富岡
JA2IAM	大府市	野竹	JG2SKT	津島市	那須	JF1KGQ/2	豊田市	秋本
JA2IJV	中川区	外山	JG2VSF	名東区	大鐘	JI1HCD	三鷹市	梅村
JA2JYE	知多郡	長田	JI2CPF	知多郡	原田	JA3EQ	和泉市	岡田
JA2LLS	碧南市	山田	JI2GVL	可児市	鳥居	JA3DIU/3	船井郡	
JA2NUO	豊田市	酒井	JI2MKP	中川区	加藤	JA3GVW/3	船井郡	八木
JA2PPV	中川区	山田	JI2WLX	日進市	中野	JA3HAW/3	豊能郡	
JH2AMN	多治見市	川上	JJ2BHX	中村区	岩田	JA3IXO	吉野郡	中村
JH2EEF	東加茂郡	加藤	JJ2BQO	桑名市	大井	JA3XGO/3	大阪、旭区	
JH2IZF	知多郡	三井	JJ2VVH	西加茂郡	萩野	JH3BDB/3	吉野郡	
JH2KBS	知立市	田中	JK2HGB	蒲郡市	三浦	JH3BZS	神戸、北区	大東
JH2PZB/0	木曾郡	尾関	JK2JMC	守山区	井ノ下	JH3GNM/3	船井郡	葛西
JH2QBV	岡崎市	後藤	JK2NWU	刈谷市	近藤	JH3QVW/3	船井郡	
JH2UZS	高山市	小瀬	JL2IOT	知立市	杉浦	JE3WMW/3	船井郡	
JR2AJS	豊川市	伊藤	JL2OSW	西春日井郡	島田	JF3KUU/3	船井郡	長岡YL
JR2HCB	豊田市	水谷	JL2VXR	中島郡	道上	JF3LCH/3	吉野郡	永井
JR2IPN/2	碧南市	佐治	JL2XMW/2	渥美郡	彦坂	JF3MWQ/3	八幡市	
JR2JKL/2	西春日井郡	熊澤	JM2NTB	四日市市	西村	JI3KHN/2	田方郡	小原
JR2KDS/2	豊田市	伊藤	JN2BFN	三重郡	早川	JI3UEB	神戸、長田区	萩
JR2RPB	豊橋市	佐野	JN2QYN	豊田市	塚田	JK3CSY	和泉市	森
JR2PNJ	四日市市	伊藤	JO2OHF	知多郡	杉山	JN3ONX/2	宇陀郡	神谷
JR2RZR	西尾市	石川	JP2BQB	豊田市	高木	JO3AWV	豊中市	日野
JR2TIN	岐阜市	後藤	JP2DEK	稲沢市		JA4KEH/3	近江八幡市	中村
JE2AVX	岐阜市	西村	JP2FFW	本巣郡	栗山	JE6LVE/3	大阪、福島区	高橋
JE2CBQ	幡豆郡	木村	JP2KLP	北区	岡島	JA7JST/2	豊田市	田中
JE2FJI	蒲郡市	平岩	JP2KLQ	北区	岡島	JR8DAG	札幌市	菅野
JE2HOL	額田郡	小林	JP2KUB	知多市	角田	JA9PZ/2	羽島郡	萩原
JE2ITO	可児市	上田	JP2NKK	北区		JA9JXC	坂井郡	大橋
JE2XBY	幡豆郡	杉浦	JP2OMU/GRP	刈谷市	酒井	JA9SLD	氷見市	中川
JF2HEV	安城市	榊原	JP2QCX	南区	原田	JA9SWR	氷見市	中
JF2HGB	新城市	犬塚	JP2QFB	額田郡	杉浦	JA9VAR	氷見市	釜田
JF2IMU	中川区	尾崎	JQ2DBN	海部郡	宇佐見	JA9VQU	高岡市	今川

のべ123局 (参加局リストのQTHは、参加局が主に参加した場所です)

2003年の南大阪 A3RC 参加局一覧

---

~ 2003.25.JUL.

\*7/18 ~ 7/25 の new

JA3EQ, JA3WA, JA3AJH, JA3ANB, JA3BEM, JA3BMZ, JA3BPS, JA3CCR, JA3CIR, JA3CJA,  
JA3DIU, JA3DMB, JA3EXJ, JA3FQO, JA3HAW, JA3HEU, JA3HHV, JA3HKR, JA3HOI, JA3HSV,  
JA3IXO, JA3LOL, JA3PAV, JA3PQX, JA3QJA, JA3QVQ, JA3TQI, JA3TVB, JA3TZT, JA3URC,  
JA3UVR, JA3UXP, JA3VUI, JA3VXB, JA3XAK, JA3XQO,  
JE3EJC, JE3FKS, JE3GDW, JE3VRJ, JE3VXR, JE3MMW, JE3WVA, JE3XDK,  
JF3ISN, JF3IZR, JF3JQX, JF3KUU, JF3LCH, JF3MMQ, JF3WFR, JF3XWM,  
JG3ADL, JG3ADQ, JG3CCC, JG3DOR, JG3DQH, JG3EBB, JG3GNU, JG3IYC, JG3PMB, JG3RMM,  
JG3SJJ, JG3WDF, JG3WRR,  
JH3ACO, JH3BFD, JH3BGS, JH3BZS, JH3CBN, JH3DMQ, JH3FFJ, JH3GNM, JH3HWL, JH3LBD,  
JH3LBT, JH3USU, JH3XBN,  
JI3BAP, JI3BIB, JI3BLY, \*JI3BXL, JI3HOE, JI3HQF, JI3HQZ, JI3MIF, JI3NIJ, JI3NPS,  
JI3RLY, JI3XNT,  
JJ3FEF, JJ3FKB, JJ3FKC, JJ3GUP, JJ3INC, JJ3MQX, JJ3NAD, JJ3OTJ, JJ3MMH,  
JK3CSY, JK3DGX, JK3EGR, JK3RXY, JK3SDC, JK3UKG, JK3UQF, JK3WFR,  
JL3AZA, JL3CEQ, JL3DYW, JL3IQE, JL3RNZ, JL3TEQ, JL3TKD, JL3TOG,  
JM3HCE, JM3IXQ,  
JN3BMB, JN3FVR, JN3KST, JN3KWD, JN3LDG, JN3LQP, JN3MZV, JN3NOW, JN3ONX, JN3SZC,  
JN3VAC, JN3VKK, JN3VRJ, JN3WXZ,  
JO3AWV,  
JP3VWJ,  
JQ3UMZ,  
JR3E0I, JR3GOX, JR3JLB, JR3LCE, \*JR3MUV, JR3PIO, JR3TGS, \*JR3UZE, JR3WTG,  
7J3ABP, 7J3AOZ,  
JA1CJA/3, JA1EEZ/3, JA1GFA/3, JA1ROQ/3, JH1HPL/3, 8J1VLP/3, JA2JES/3, JH2KBZ/3,  
JA4KEH/3, JN4QIN/3, JH5WPP/3, JA6DOU/3, JA6WAZ/3, JE6EKC/3, JE6LVE/3, JH8DCO/3,  
JJ8JRL/3, JA9MWC/3,  
\*JR10BC, JA2ZS, JA2AZZ, JA2NEN, JF2HEV, JF2IMU, JF2QKA, JF2TXR, JL2XYM, JN2BFN,  
\*JQ2SJN, JR8DAG, \*JA9JXC, JHOMUC, \*(JK3CSY/2),  
9M6LSC,

2003年になってから1回以上チェックインした局 178局

2. 2003年 エリア別参加局数 (数字の前に\*は2003年の最多 数字の後に#は21世紀の最多)

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
1/3	0	1	38	0	0	0	0	0	0	0	0	39
1/10	0	3	44	0	0	0	0	0	0	0	0	47
1/17	0	4	36	0	0	0	0	0	0	0	0	40
1/24	0	3	37	0	0	0	0	0	0	0	0	40
1/31	0	3	44	0	0	0	0	0	0	0	0	47
1月計	0	14	199	0	0	0	0	0	0	0	0	213
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
2/7	0	2	46	0	0	0	0	0	0	0	0	48
2/14	0	2	38	0	0	0	0	0	0	0	0	40
2/21	0	3	44	0	0	0	0	0	0	0	0	47
2/28	0	3	46	0	0	0	0	0	0	0	0	49
2月計	0	10	174	0	0	0	0	0	0	0	0	184
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
3/7	0	2	41	0	0	0	0	0	0	0	0	43
3/14	0	4	39	0	0	0	0	0	0	0	0	43
3/21	0	3	35	0	0	0	0	0	0	0	*1#	39
3/28	0	3	40	0	0	0	0	0	0	0	0	43
3月計	0	12	155	0	0	0	0	0	0	0	*1#	168
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
4/4	0	3	40	0	0	0	0	0	0	0	0	43
4/11	0	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0	34
4/18	0	*5	38	0	0	0	0	0	0	0	0	43
4/25	0	2	39	0	0	0	0	0	0	0	0	41
4月計	0	11	150	0	0	0	0	0	0	0	0	161
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
5/2	0	4	46	0	0	0	0	0	0	0	0	50
5/9	0	3	38	0	0	0	0	0	0	0	0	41
5/16	0	2	35	0	0	0	0	0	0	0	0	37
5/23	0	2	40	0	0	0	0	0	0	0	0	42
5/30	0	4	*57	0	0	0	0	0	0	0	0	*61#
5月計	0	*15#	*216	0	0	0	0	0	0	0	0	*231#

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
6/6	0	3	40	0	0	0	0	0	0	0	0	43
6/13	0	0	26	0	0	0	0	0	0	0	0	26
6/20	0	2	49	0	0	0	0	0	0	0	0	51
6/27	0	0	47	0	0	0	0	*1	0	0	0	48
6月計	0	5	162	0	0	0	0	*1	0	0	0	168
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
7/4	0	3	41	0	0	0	0	0	0	*1#	0	45
7/11	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	43
7/18	0	1	33	0	0	0	0	0	0	0	0	34
7/25	*1#	3	35	0	0	0	0	0	*1#	0	0	40
7月計	*1#	7	152	0	0	0	0	0	*1#	*1#	0	162
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
2003年計	1#	74	1208	0	0	0	0	1	1#	1#	1#	1287
2002年計	1#	88#2097#		0	1#	0	0	2	0	0	0	2189#
2001年計	1#	86	2036	0	1#	0	0	10#	0	0	0	2134
21世紀計	3	248	5341	0	2	0	0	13	1	1	1	5610
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
21世紀最多	1	8	58	0	1	0	0	3	1	1	1	61
21世紀最少	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	17
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	小計
2003年平均	0.1#	2.5#40.3#	0	0	0	0	0	0.1	0.1#	0.1#	0.1#	42.9#
2002年平均	0.1#	1.7	40.3#	0	0.1#	0	0	0.1	0	0	0	42.1
2001年平均	0.1#	1.7	39.2	0	0.1#	0	0	0.2#	0	0	0	41.0
21世紀平均	0.1	1.9	39.9	0	0.1	0	0	0.1	0	0.1	0.1	41.9
(小数点以下2位を四捨五入、0.1未満は切り上げ)												
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	DX	
2003年割合	1%	6%	94%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	
2002年割合	1%	4%	96%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	
2001年割合	1%	4%	95%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	
21世紀平均	1%	4%	95%	0%	1%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	
(小数点以下1位を四捨五入、1%未満は切り上げ)												

# 9エリア6mAMロールコール



9エリアでは、2001年1月より、毎月2回、6mAMによるロールコールを実施しております。このロールコールは、団体やクラブなどではなく、6mや無線全般に関する情報交換、各局同士の親睦を目的として実施しています。6mAMが運用できる局であれば、どなたでも参加して頂けます。

現在、9エリアではAM変調での交信は、あまり聞く事が出来ませんが、SSBやFMと違って一種独特の趣きを感じられるモードです。ぜひ、9エリアにビームを向けて参加してみてください。お待ちしております。

[背景画 氷見海岸より立山連峰を望む]



開催日時 毎月 10日、20日 21:00~

周波数 50.550MHz

モード AM(A3, A3H)

主なキー局 JA9SWR (富山県氷見市・なか)

JA9SLD (富山県氷見市・中川)

JA9VAR (富山県氷見市・釜田)

JA9VQU (富山県高岡市・今川)

JH9GUP (富山県富山市・塚越)

JE9RRO (富山県大門町・鳶越)・他各局

**\*\*インフォメーション\*\*\***

2002~03年実績 参加延べ 216局

Info H.P. <http://www.fitweb.or.jp/~t-angel/>

メーリングリスト <http://www.freeml.com/info/9amrc@freeml.com>

問い合わせ [ja9swr@jarl.com](mailto:ja9swr@jarl.com) or [jh9gup@jarl.com](mailto:jh9gup@jarl.com)

「ちょっと、いっづくせんまいけ。ロールコールにいっぺん参加してみられ!!!」

## 第1回全国6mAMロールコールの報告

全国(\*\*\* )6mAMロールコールの第1回が富士山8合目でおこなわれました。本当は富士山山頂で行われる予定でしたが、天候の都合で余儀なく変更することとなりました。各地へのQSPも成されていたのですが、やむを得ませんでしたね。

富士山の南側からの運用となり、9,0エリアの方からはチェックイン頂けないロケーションでした。

チェックイン頂いた各エリアの内訳は

1エリア	50局	
2エリア	9局	
3エリア	1局	
キー局	4局	でした

参加局リストは下記にあります。

<http://www.6mam.com> / 6mAMRC / 全国(富士山)6mAM  
ロールコール

/ 第1回全国6mAMロールコール参加リスト を参照してください(\*\*\* )内は今後とも富士山で行うことを継続決定してはませんが、2003年の第2回目も富士山山頂運用を予定した準備が進められています。このイベントに運用参加を希望される方がおられましたら、ご一報頂きたいと思います。

---

JF2QKA

既報の通り天候が悪かったので八合目からの運用になり、迎撃に出かけて下さった各局とほとんどQSOできなかったのが残念でした。携帯メールもテントの中からはなかなかサーバーにアクセスできず(バリ3でも繋がらない)大変失礼しました。

RCの方ですが、チェックイン局が60(愛知県が6局・奈良市・静岡県が4局・残りは1エリア)局でキー局運用が4局の合計64局でした。

今回は山頂からの無線も眺めも果たせなかったなので、第2回を計画したいなあ~と思っています。また各局からのご意見などを頂ければ幸いです。





最後になりましたが、今回のRCに協力して頂いた各局・ワッチして頂いた各局・チェックインして頂いた各局、大変ありがとうございました。  
RCのQSLは各局分全てJARLに転送済みです。

---

### JA2AZZ

若い頃から一度は登ってみたい富士山に登る機会に巡り会え、喜んで出かけました。



6合目を過ぎた頃から雨・風が気になりだし、辛い登山になってしまいました。7合目を過ぎた頃には風も強くなり、合羽の袖口から雨水が入り込み指先がしびれ、背負子のリュックは水を含み重量感が増し、私の体力は限界に来ていました。

リーダーの田中さんの判断で登頂を中止し、8合目での野営となりました。先行しての方はすでに9合目に到達していたのですが、降りていただく

ことになってしまいました。

富士山でのロールコールは、すさまじきものがありパイルアップの連続でした。ただ、西方向にはロケーションが良くなく、2,3方面の方たちには期待はずれになってしまいましたね。山頂での運用が出来なかったのが悔やまれました。ホームへ帰ってから、しばらくは再挑戦する気がなかなか起きませんでした。今はやはり一度は登ってみたい富士山なのです。今度こそ登頂するぞ！山頂でロールコールするぞ！



---

### ~ JR2JKL

自分の体力不足を痛感しました。機会があれば、もう一度参加して、頂上でロールコールを行いたいです。

## J Q 2 S A T

皆さん、JQ2SAT 矢嶋です。体中が筋肉痛ですが、それ以外の体調は良好です。8合目では体調不良のため、ご迷惑ご心配をお掛けして申し訳ありませんでした。特に、ロールコールの最中は熟睡していたことを深くお詫び申し上げます。しかしながら、気温1度前後、風速20～30m/s、湿度95%以上という悪条件の中無事、帰宅できたことが何よりと思っています。

自己反省(いいわけ)をします。肉体

面：運動不足、高所になれていない。

技術面：体が濡れたまま、テントの設営を行い体調を崩した。早めに雨具を着用すべきだった。雨は降っていなくても、湿度は常に90%以上の状態であったことはその場では全く気づかなかった。精神面：今更、どうしようもない??

以上の反省をし、次回?に備えたいと思います



---

## J L 2 V X R

今回は大変強い雨と、風に会い予定の山頂では運用はなりませんでした。もう少し楽と考えていた富士登山は後半8合目からきつく、良い経験になりました。またゴミが大変多くゴミで出来た山と見間違うばかりです。天気の良いとき再度チャレンジしたいですね。



---

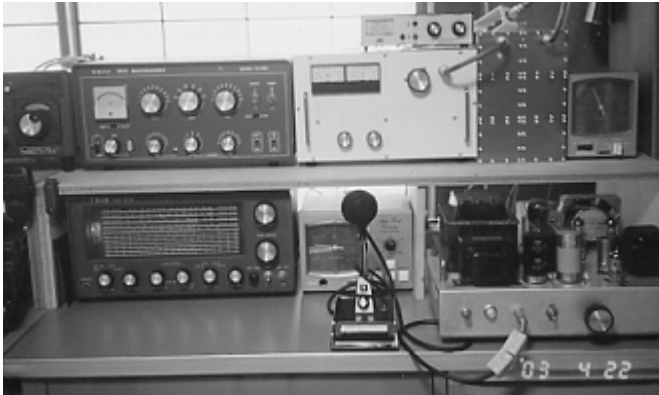
## J A 1 E E Z

何の縁か判りませんが富士登山の企画と登山リーダーを務めさせてもらいました。いつもの年ならそんなに天候は悪くないのですが、今回は最後まで延期するかどうか迷いました。1週間待って天候の好天は期待できない、と判断して決行しましたが結果はご存じのとおりです。富士山はどのコースを登っても風雨を避ける場所がなく山になれない方にはきつい登山だったと思います。でも山は逃げないのでまた挑戦すればよいと思っています。



## 9 エリアアクティブ局紹介 - 1

永野OMは、9エリアのロールコールにも、アクティブに参加され、また、主に真空管を使用した自作設備で、AMを楽しんでいらっしゃる。永野さんの送信する変調、放送局を思わせる一種独特の渋い変調です。今回、永野さんのご協力を得まして、その設備の紹介をします。



### 【6m AMシャック】

上段左より

T X 8 8 A 改 送 信 機

自作終段 2 E 2 6 送 信 機

6mバンドパスフィルター

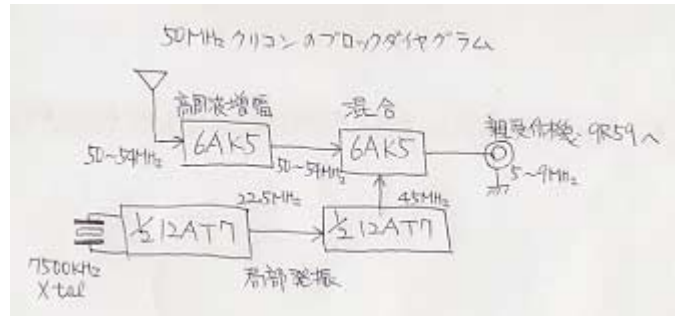
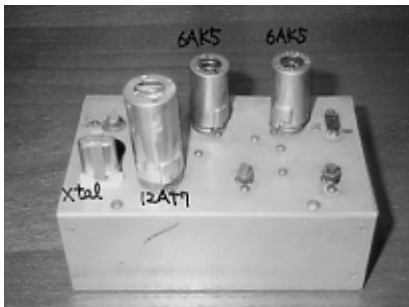
下段左より

9 R - 5 9 受 信 機

アンテナコントローラー

電源 & 変調器

### 【綺麗にまとまったJA9BZQ永野さんの6m AMシャック】上段



### 【3球クリスタルコンバータ(トリオ9R-59に接続)とブロックダイアグラム】中段



送信機内部側

### 【アンテナ】

今回、写真はありませんが、1.8mHの4エレCQをお使いです。

### 【AM送信機内部】下段

左

自作終段 2 E 2 6 シングル送信機

変調器には、7189Aをppして、プレートスクリーン同時変調とした。

終段入力 2.5W

右

T X 8 8 A 改 造 送 信 機

T X 8 8 A の 変 調 部 だ け を 残 し て 、 送 信 部 は 、 50.5 ~ 50.75 M H z の V X O 仕 様 と し た 2 E 2 6 シ ン ー ル 6 m モ ノ バ ン ド に 改 造 。

## 9 エリアアクティブ局紹介 - 2

J A 9 S L D 中川さん(富山県氷見市)

中川さんのQ T Hは、碁石ヶ峰に程近く、碁石ヶ峰移動運用を中心として、移動を行うため自作アンテナの軽量化、簡素化をはじめ、移動用のカートなど移動設備の工夫をして、散歩感覚での移動運用を楽しんでいらっしやいます。



碁石ヶ峰山頂(461m)の鳥居に、3エレHB9CVを建てて運用。

写真左 J A 9 S L D 右 J A 9 V A R

移動用に、アンテナを何本も製作、現在は、持ち運びの利便さと、ある程度の性能を備えた3エレHB9CVを使用中。

リグは、I C 7 0 6 水筒と弁当も必需品。

碁石ヶ峰の駐車場 [写真中段]

駐車場の標高が約400mあり、車で来て、気軽に運用が楽しめる。週末ともなると、この様にたくさんの移動の方が集まることが多い。

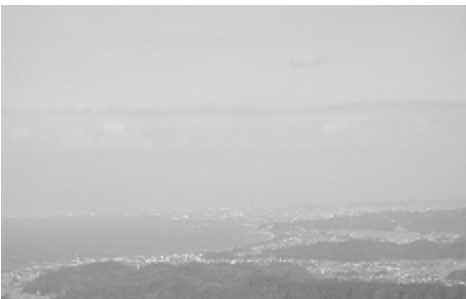


氷見市(富山県)と羽咋市(石川県)との県境に標高461mの碁石ヶ峰があります。

碁石ヶ峰は、地元では気軽に移動運用が楽しめる場所であり、週末などは、多くの移動局が集まります。

また、この碁石ヶ峰の近くには、自然の家の宿泊施設、釣やボートを楽しめる池、散歩道、キャンプ、バーベキュー設備など、無線の方だけでなく、たくさんの皆さんが訪れる場所になっています。

頂上からは、能登半島、富山湾越しの立山連峰が一望できる絶景の場所となっています。





## 8 エリアアクティブ局紹介 - 1

J R 8 D A G 菅野さん(北海道札幌市)<http://member.nifty.ne.jp/JR8DAG/index.htm>  
北海道で一番アクティブな(いやひよっとすると日本で一番かもしれない) AM 局です。  
北海道だけでなく日本各地で運用しています。活躍の程はホームページをご覧ください。



移動運用の様子(2001.05.19)

美唄市と三笠市を結ぶ林道の頂上付近で、標高は約450mあります。やや三笠市よりの位置になりますが、美唄市として運用しています。

タイヤベース + 4.5mH伸縮ポール + 2エレHB9CVで設営開始から10分ほどで運用可能です。

移動運用の様子(2003.02.15, 高尾山)

2003.02.15に東京都八王子市高尾山山頂(標高約600m)での移動運用に使用した軽量フォークヘンテナです。このフォークヘンテナは、JA3UHW/池邨さん、7L1UCG/鈴木さんが製作したものを参考としました。この移動運用では、AM(200mWout)で20局、SSB(250mWout)で20局の計40局とQSOできました。また、AM(200mWout)では約160km離れた茨城県常陸太田市と交信できました。



### 6m AM 夏休みスペシャルロールコールが行われました

このロールコールは夏休みを利用して各地のAMファンがリレー式にキー局を勤めながらロールコールを行いました。8月10日(日) 午前5:45 ~ 10:30の間行われ100局以上の参加局がありました。キー局を勤めたのは下記の各局です。

50.550MHz	5:45 ~ 7:00	J11HCD	東京都三鷹市固定
	7:00 ~ 7:50	JP1EVD/1	神奈川県横浜市港北区移動
	7:50 ~ 8:40	J13NPS/1	神奈川県足柄下郡箱根町移動
	8:50 ~ 9:40	JK3CSY/3	大阪府和泉市移動
	9:40 ~ 10:30	JF2UJG/2	愛知県東加茂郡下山村移動
50.520MHz	8:50 ~ 9:40	J13NPS/1	神奈川県足柄下郡箱根町移動
	9:40 ~ 10:00	JK3CSY/3	大阪府和泉市三国山移動
50.620MHz	8:30 ~ 9:00	JR8DAG	北海道札幌市北区固定
50.600MHz	JA2AZZ/2	JF2QKA/2	(愛知県内のどこか) 当日発表

【各AMロールコールへのチェックインリスト(Esによるもの)】 ( J R 8 D A G局の実績リストです。)

1エリアAMロールコール				南大阪A3ロールコール			
	1989年	8月7日	21:??		1988年	5月20日	21:50
	1998年	6月28日	22:23 (JI1HCD、三鷹市)		1989年	6月30日	??:??
	2001年	8月5日	21:52 (JI1HCD、三鷹市)		1992年	6月12日	21:20
	2003年	7月13日	21:54 (7K3OMS、伊勢原市)		1993年	6月11日	22:20
三河地方AMロールコール					1995年	6月16日	23:00
	1998年	5月9日	21:05		1995年	8月4日	20:55、21:06
	1998年	6月20日	21:21 (JF2UJG/3、京都市)		1996年	5月10日	21:36
	1998年	8月15日	21:35		1996年	5月31日	23:01
	1999年	6月19日	21:15 (JF2HEV、安城市)		1996年	6月28日	21:10
	2000年	7月8日	21:27		1997年	5月9日	21:59
					1998年	5月15日	23:12
尾張地方AMロールコール					1998年	5月22日	22:33
	1999年	7月18日	22:26		1998年	6月12日	21:15
	1999年	8月1日	22:25		1999年	6月18日	23:23
	2000年	5月21日	22:06		1999年	7月23日	22:10
	2000年	7月2日	21:35		2000年	6月2日	21:52
					2001年	6月1日	21:57
					2001年	6月8日	21:57
2エリアAMロールコール					2001年	6月22日	22:38
	2001年	6月9日	21:59 (JF2UJG/2、東加茂郡下山村)		2001年	8月3日	21:30
	2001年	6月16日	21:45 (JF2QKA/2、三重郡)		2002年	8月9日	22:11
	2002年	5月18日	21:26 (JA2AZZ/2、小牧市)		2003年	6月27日	23:04
	2003年	6月28日	21:19 (JF2UJG/2、豊田市)				
				9エリアAMロールコール			
					2002年	6月20日	21:05

6月は夜間Esが良いのかチェックインが多いこと、一方で7月中旬～7月下旬にかけてはチェックインが少なくなっています。興味深いのは1998年以降は2000年を除き、どこかのAMRCにチェックインしています。チェックイン時刻については、早いほうが良いのかというところというわけでもなく、開始から30分以内のチェックインは特に2、3エリアのAMRCにおいては少ないような気がしています。

## 8 エリアアクティブ局紹介 - 2

JK8NLB 続田 敦(つぎた あつし) 北海道河西郡芽室町

1980年 JI3HRS のコールで開局。

ファースト QSO は 6mAM で隣の市の局とでした。

小遣いを貯めて買った中古の RJX601、今でも現役です。

80年代前半は夜な夜な 6mAM で CQ、移動運用、QRP 機の自作、そして金曜夜は南大阪 A3 ロールコールミーティング(当時)にチェックインしていました。その後 3 エリアからは QSY し休眠状態に。しかし 1997 年に JK8NLB で再開局。同時に 6m のアンテナも購入しました。



残念ながら当地では E スポが出ていないときは 6m はアクティビティはゼロです。

だから普段は主に HF の CW を中心に用いています。E スポシーズンの 6mAM での他エリアの方との QSO を楽しみにしていますこの時期は仕事も忙しく、なかなか無線機の前に座れません。ビーコンや SSB で E スポが出ていることが確認できたときにはできるだけ AM で CQ を出すよう心がけています。

私は AM 特有ののんびりした QSO が好きです。2 年前の夏、E スポが出て 6mAM で CQ を出していると 9 エリアの局が呼んでくれました。お互いコールは変わってしまっていたのですが、名前と声に覚えがあります。「昔 3 エリアで AM で出てませんでしたか？」と質問を受けました。やっぱりそうでした。彼も 80 年代前半 3 エリアで 6mAM でよく声を出していて何度か QSO していました。なんと十数年ぶりの ON the AIR での思いがけない再会でした。QSO は一期一会、ほんの一瞬しか開かない E スポならなおのことです。聞こえてましたらどうぞお相手よろしくお願いします。

## 6 エリアアクティブ局紹介

J A 6 W F M 中村さん(熊本県八代郡)



普段はF Mのメインを聞いていますが開ければ、A Mも覗いています。

近場への移動もやっていますのでリクエストがあればメールください。

I C 7 4 0 0 と 2 0 m h 垂直3エレ八木から出ていました。

自作のリグだと楽しみも倍増だと思いますが現在はこのリグだけです。

夏場の週末は山(1000m高)のシャックからも8エレ八木で出ています。

ハムフェア - は毎年遊びに行っていますのでまたお会いできれば嬉しいです。

J A 6 U Y E 諸石哲男さん(長崎県佐世保市大黒町)



使用リグ:井上電機AM-3D(E sの時はメインリグ), I C - 7 1

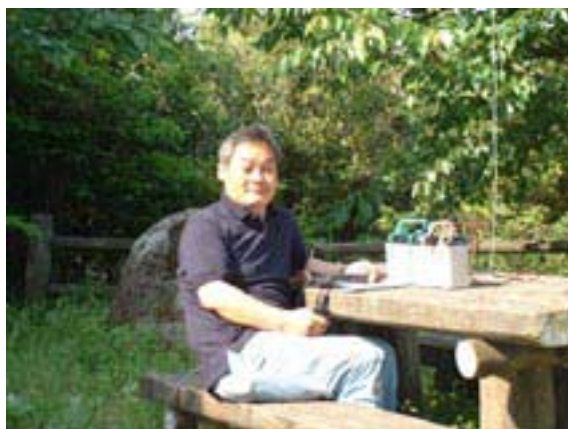
I C - 5 7 5 , I C - 5 7 5 D , F T - 8 1 7 そのほか6 C B 6 ファイナル

1 W トランシーバ(ハムフェア2000中野自作研究会ブースで披露しました)

アンテナ:10m高7エレ八木

目下7984ファイナル10Wトランシーバ検討中です。

佐世保市では現在私しか50MHz AMで出ていないようです。







J A 6 C Y A 福田富士雄  
(長崎県佐世保市大黒町)

かつてC Q誌に6 A N 5 ファイナルA M - T X 製作や5 A スペシャルアンテナの製作記事を書いていました。

( J E 6 W Y M のコールサインで )  
最近ではS S T V に主力を移されていますが、以前8 2 9 B ファイナル ( 8 2 9 B p p 変調 ) T X も製作されていたようです。

使用アンテナ：自作デルタループ



---

## 私がA M ファンになった理由

こんにちは。愛媛県のJ H 5 U P I / 藤井です。

私の開局R I Gは、ピコ6と自作の3 W アンプでした。ピコ6はSSB, CWの運用しかできませんから、開局した頃はA M 運用はやってなかったです。いつ頃から6 m A M の運用をよく行うようになったかという、10年ほど前にアイコム(IC-706)でモバイル運用を行なうようになってからです。私はアパマンハムなので、6 m 運用するときは近所のロケーションいいところにモバイル移動行なって運用していました。

以前の6 m は今よりも賑やかで、1 エリアのE スポ開いたときなどは5 エリアでは50.150 ~ 50.500MHz ぐらいまで空いてる周波数はほとんどないということもよくあり、モバイルのSSB 運用でC Q 出すときなどは空いている周波数を探るのは一苦労でした。それと、1 エリアのE スポでのSSB 交信は「レポート59 カードはJ A R L 73」だけの交信になることが普通で、交信数は増えるけど何かつまらないな~、1 エリアとも他のエリアと同じようにゆっくり話することできないかなとも思っていました。

それである時、1エリアEスポ開いたときに6mのFM周波数を聞いてみたら、6mのFMで運用してる局はけっこう多くて楽しそうな交信やっていたので、まずFMをときどき運用するようになり、同じような理由でAMも行なうようになりました。



モバイルではAM交信難しいのではということも思ってる方もいるかもしれませんが、モバイル運用をやったからこそ、AMをときどき運用するようになったともいえます。

ただ、モバイルでAM運用をときどき行うようになって、まだAMファンというほどではなかったです。

AMファンになったのは、1996年8月11日でした。どうして日付まで覚えてるかという、その日にAMのパイルというのを初めて体験したのです。その日は、愛媛県宇摩郡新宮村にある塩塚峰(1043m)にヘンテナ担いで移動に行きましたが、ヘンテナを立てて運用をやるかと6mを聞くと1エリアのEスポ開いてました。山の上だから3,4,5エリアのQRもあって、空いてる周波数は50.500MHzまではほとんどない。どうすればいいかなと思いましたが、その日はCQ誌か何かで「AM一斉移動日」となっていたのを思い出して、AM周波数でCQを出してみることにしました。AMでCQを出すと呼ばれる呼ばれる。CQの空振りほとんどなしで、46局AM交信できました。ビートを伴ったAMのパイルというのは、他のどのモードにもない面白さでした。それに、各局の音質も個性あって面白い。AMファンになった理由というのは、あのAMパイルをまた味わってみたいということからです。

だから、AMファンを増やす一番の方法は、AMのパイルを味わってもらおうということだと思いますよ。AMのパイルというのを体験したら、ほとんどの人はAMファンになるんじゃないですか。「AM一斉移動日」というようなのをまた行なって、普段、SSBをやっている局にちょっとAMもやってみようかというようなきっかけをもっと作るべきだと思いますね。

昨年のハムフェアのパンフレットに、同じ題名で大阪市西淀川区中島の、阪神高速道路中島パーキングエリアにて、南大阪A3ロールコールのキー局を行った体験を書きました。今回はハムフェア2002が終了した年の冬に、大阪2mSSBロールコールのキー局を同じ場所から行いましたので、そのときの話を書くことにします。

### プロローグ・・・になるのかな(^\_^ ;

前回の春の中島からのロールコールが終わってから、南大阪A3ロールコールのときは、16局のキー局を含めて17局の参加でしたが、もう少し多くの局とQSOできるんじゃないかと思いつつ日々が流れていきました。近所と言えば近所になるんですが、なかなか移動運用できずにいたのですが、12月13日大阪2mSSB愛好会のロールコールのキー局当番が回ってきましたので、今回も中島PAからQRVすることにしました。

### 大阪2mSSBロールコールのこと

大阪2mSSBロールコールですが、大阪2mSSB愛好会の会員有志の持ち回りキー局で、南大阪A3ロールコールと同じ金曜日21時から1時間程度行っています。愛好会の会員がキー局を務めますが、誰でも参加できるロールコールであります。大阪2mSSB愛好会が3桁の会員数ってこともありますが、40~50局程度の参加があります

### 今回の設備について

中島PAは高速道路の中の設備なので、自動車に乗っていくことになりません。

というか、車に乗って通行料金700円を払わないと入れないんですよね。(笑)

もっとも日本道路公団のSA・PAだと、自動車に乗らなくても入れるところもありますが、阪神高速の場合は自動車に乗っていくしかないようです。

当然愛車搭載のモバイル機による運用になります。リグはIC-706mkS、

アンテナは今回はモバイルホイップではなく、サガ電子のアローラインにしました。今まで使ってみて、2mではアローラインの効果が良いようです。

今回は寒い冬の移動でしたので、車の暖房はガンガンかけて、かなり着込んだ移動になりました。暖房をガンガンといってもあなりひどく暖めると咽喉が乾いて、マイクの前でしゃべれなくなりますので、乾燥しない程度に暖房を調節しながらの運用になります。

## いざ当日・・・のことなど

当日ですが、なんとか21時前に中島PAに到着することができました。ロールコールの開始前に何局かとQSO、そこそこ良く電波が飛んでいるようでした。NHK第一放送の時報に合わせてロールコールスタート。定刻どおりにスタートすることができました。開始して、他エリアのチェックインを受け付ける・・・んですけど、これがうまく入らないんだな(^^; 2エリア愛知県春日井市からチェックイン・・・のはずだけど、今ひとつ入らない、サポート局をお願いしてチェックインを受け付けてもらいました。アンテナの高さがもう少しあれば、コピーできそうなんですけどね。3エリア内他府県局、次に大阪府内局のチェックインを受け付けていったんですが、アナウンスしていて気づいたのが、JA3XQO竹中さんのリズムに似たアナウンスをしていました。考えてみたら、大阪2mSSBロールコールよりも、南大阪A3ロールコールのほうが参加した年数は長いんですよね。22:17に最後の局のチェックインを受け付けて41局の参加がありました。

## 参加局分布のこと

分析だなんて大層な言葉は使いたくありませんが、今回添付した分布図を見ると、それぞれの分布に特徴があるものだなと思いました。大阪2mSSBロールコールの場合は、元から北摂・北河内区域の参加局が多いんですけど、今回も同じ傾向があるようです。西側が海に面した場所なので、海を越えてのチェックインがあるかな・・・と思いましたが、残念ながらありませんでした。6mAMのときは参加局が少なかったんですけど、参加区域は6mAMのほうが広いようです。もっともアンテナが違うので、この件については追試が必要です。



## エピソードになる

のかな(^^;

2回多くの局とQSOする機会がありましたが、もう少しでアンテナが高ければ、さらに頑張れたんじゃないかな・・・って思ったりしてます。踏付け基台を使って八木アンテナを使えば・・・という気もしますが、できるものなら実行してみたいものですが、また頑張ることにします。

ぶろじえくと え～～？くすっ！！（^^；

## 晴海の暑さに

### 倒れた友を救え！

みなさん、こん\*\*はJG3CCDです。

今回はハムフェア2003を記念して、私がハムフェアで行ってきた冷茶供給??のことについてお話しします。これまで何回かハムフェアで「南大阪A3ロールコール」のブースをお手伝いしてきた中でのひとつの思い出を読んでもいただければ幸いです。(できれば中島みゆきの『地上の星』か『ヘッドライト・テールライト』を聞きながら読んでいただくと嬉しいのですが(笑))  
**とても暑かった晴海の会場**

私が初めてハムフェアに参加したのが1983年(昭和58年)になります。有楽町駅前からバスに乗れば大渋滞。会場に着くまでに相当体力を消耗しました。会場に着けば冷房が入っているのかははっきりしない古い建物、それでも



晴海見本市会場の記念碑

新館って名称だから不思議なものですね(笑)。暑い暑いって言うても仕方ないので、水分補給しようと思って会場内の売店の清涼飲料水を買って・・・割だかだったりします。冷茶を出しているブースもありましたが、あまり冷えているとは感じませんでした。むしろぬるいお茶って感じでした。晴海の会場に張り付いて出展者になるには、水分補給のことを無視できないなと思いました。

### 出展中に友が倒れる

4年が経過して1987年。あるクラブのブースを手伝うことになり、前日と1日目に晴海に出向きました。このときは仕事の都合で1日目までしか参加できなかったんですけどね。相変わらず暑い晴海の会場、今回も水分補給は清涼飲料水だけでした。出展する側になると、どうしてもブースから離れることができなくなるので、座っているだけでも咽喉が渇くんですよ。この年は一足先に大阪に帰ったんですが、後日残った友が脱水症状で倒れてしまったことを聞きました。



## 無ければ持って行こう

翌年の1988年、AMロールコールグループ(当時)のブース参加しました。渴き対策・・・ということになりますから、ジャグを宅急便で宿泊先のホテル浦島に先に送ったのですが、考えてみたら氷を入手する方法がなかったんです。1エリアのブースは地元の氷屋さんで、一貫目だかの純氷を用意しているのですが、なにせ出先で晴海おまけにホテル浦島向かいのスーパーは土日がお休み・・・仕方ないので、ホテルの製氷機をフル稼働させて氷を確保しました。ところが途中で氷が出なくなってしまいしかたないので他のフロアの製氷機に場所を移して氷を確保しました。

## コンビニへお買い物

翌年1989年、この年はAMのブースとは別のブースで参加したんですが、この年からは朝早くにコンビニでお買い物をして氷を確保しにいきました。

豊洲からのバスにのっているうちに、豊洲の交差点界限には便利なお店ことコンビニが存在することに気がつきました。これは便利だってことで、晴海から豊洲までお買い物に出かけたんですが、都営バスで一日何回も往復したり、自転車を持ち込んで晴海-豊洲間を往復しました。自動車で出かけるはずなんですけど、当時のホテルの駐車場が出入り自由ではなかったんですね。

## 新世紀に再開

1990年のハムフェアから一時期お休みしていたのですが、2001年の横浜でのハムフェアから復帰しました。メーリングリストの活動の中で、3エリアの関ハム(関西ハムの祭典)にて、南大阪A3ロールコールのブースに、ジャンクの運搬・搬入の手伝いで復帰参加して今年で3年目になります。1980年代後半と違ってあちこちにコンビニが乱立する現在、氷を入手するのは容易と思っていたのですが、どこも扱っていませんでした。持ちのいいのは角氷なんですけど、しかたないのでロックアイスを使いました。2002年は懐かしの東京ビッグサイトでのハムフェア開催。ビッグサイトの前のワシントンホテルに宿泊することにしました。コンビニがビッグサイト付近になければ、有明の埋立地から出て買出しに行かないとダメかな??と思っていたのですが、ラッキーなことにワシントンホテルの建物の中にコンビニがありました、昨年なかった角氷も売るほど置いてました。関西の売れ行きが良いから首都圏でも扱うようになったんでしょうかね(笑)。

## 尾張にじゃなくて終わりに

長々と書きましたが、目立たない活動ですけど、このような形での参加もあるんだなぁ・・・と感じております。現在のようなハムフェアが来年もあるか・・・現在のJARLの現状だと厳しいとの声もありますが、ハムフェアが続く限り冷茶を作りたいと思います。

## 東マレーシア運用記

JH1HYH 成嶋 裕

以前行ったサイパンでのパイルアップの素晴らしさが忘れられず、3年ぶりの



海外運用を計画しました。海外運用も今ではサイパン、グアム、パラオ、東マレーシア等にレンタルシャックがあり、免許状だけ持っていけば簡単に素晴らしい設備で運用できる便利な世の中になりました。今回行ったのは、東マレーシアボルネオ島のクタキナバル郊外にあるリゾートホテルのレンタルシャックです。今回は、マレーシア当局から個人コールの許可が得られず、クラブコール

(9M6LSC)での運用になりました。

今回の運用目的の一つに、6m AM ロールコールへのチェックインがあります。20日の9エリア AM ロールコール、21日の南大阪 A3 ロールコール、22日の2エリア AM ロールコール、そして23日の1エリア A3 ロールコールです。昼間ならまだしも夜間に6mが開く可能性は低いと思いましたが、フィリピンとの実績もあるのでカケラが聞こえるだけでも良いと思っていました。出発は3月20日(木) そうです、あのイラク空爆が始まった日です。成田空港の警備は特に厳しく、パソコンやコネクタ類、そしてCW用電鍵など不審な荷物をじっくりと調べられましたが、善人顔?のためか特に支障なく搭乗することができました。マレーシア航空のエアバスは全席テレビ付で8時間の快適な飛行も短く感じられ、フィリピン上空を過ぎるとまもなくスコールが通り過ぎた夜のクタキナバル空港に到着しました。

ホテルに着くと、早速無線室に入り込み6mを聞いてみます。すでに日本時間で夜9時をまわっていました。ちなみに現地は1時間遅れの8時です。

50.55 MHz はなんにも聞こえません。SSBでCQを出してみると5エリアからコールがあり、つづけて6エリア、2エリア、香港と計11局と59+でQSOできました。もう少し北まで開ければと残念です。

そして17時JSTころからまたまた50 MHz が強力に開き始めました。このまま続けてくれと祈りながらパイルをさばいていましたが、2時間ほどでフェードアウト。

ここで夕食ですが、万事のんびりで1時間半を要してしまいました。

す

3月21日(金)春分の日

翌日も朝から無線室に閉じこもり(せっかくのリゾート地なのに)無線三昧です。21MHzは朝からパイルアップが止まりません。コンディションは最高です。12時JSTになると50MHzで日本が開き始めました。8エリアを除く日本全土が呼んできました。しかし13時JSTを過ぎるとだんだん弱くなり聞こえなくなりました。好調な21MHzに戻り昼食抜きで無線のしまくりです。(バカみたい)で22時JSTをまわっていましたが再び50MHzが開けています。50.55MHzを聞くとかすかにビート音が聞こえます



が音声までは?です。SSBで交信しながら時々ビートをきいているとだんだん強くなってきます。ここで問題発生です。FT920でAMが送信できません。オプションのAMフィルタが入っていないのです。受信はできるのですが。22:24に2エリアRCのキー局も行っているJF2HEV局が呼んできて

くれました。この方とはサイパンからも、ホームの埼玉県八潮市からもAMで交信いただいています。ビートが聞こえているが了解できずと言うと「もう少し待てば上がってくるよ」とのサジェスチョン。その5分後、JA3XQO局の力強い声が聞こえるようになってきました。すかさずコール(SSBで)するとすぐに応答がありRSの交換も一度でできました。QSBとキャリアによるQRMはありましたがインフォメーションも聞こえていました。あとで聞いたのですが、竹中さんはSSBだと気がつかなかったそうです。この調子だと明日の2エリアAMロールコールもできるかなと夢が膨らみました。

3月22日(土)

熱帯とはいえ朝はさわやかです。このホテルはコテージ式でプールの周りに数軒があるだけなので、本当に静かでのんびりしています。無線室も小さいですがブロック作りの1戸建ていくら大声で叫んでも大丈夫です。食事豪華ではありませんがおいしくて量も多いので昼食抜きでも十分でした。



この日も朝から21MHzが好調でJAのパイルアップは途切れることがありません。この日も夕方から50MHzも1エリア以西が開き、2エリアAMロールコールもゲットかとおもいましたが無常にも19時JST前にフェードアウト。その後も聞いていましたがバンドは死んだままでした。

3月23日(日)

最終日です。せっかくのリゾートなのにプールにも入らず狭い無線室に1日中こもりっぱなしで一般の人がみたら変人と思うでしょうが、パイルアップの楽しみには換えられません。今日は昨日までにくらべ2時間ほど早いせいか21MHzでもJAはまだ開けておらずWからたくさん呼ばれました。8時JSTをまわるとJAのパイルアップが始まり蜂の巣をつついたようになります。21MHzのコンディションは相変わらず絶好調でしたがこの日は50MHzはさっぱりでした。1エリアでCQを出しているのがS5くらいで聞こえていたので呼んだのですが取ってもらえませんでした。暗くなると50MHzはおろか21MHzも落ちてきてしまい、1エリアのRCも全くきこえません。

夜11時JST出発までの間、初めて14MHzでCQを出したところものすごいパイルアップで全く聞き取れないほど、1文字としてはQRZの繰り返しでした。

いつまでも続くパイルアップに後ろ髪をひかれながら帰国の途につきました。

3月24日(月)

朝7時に成田着、通勤客と一緒に京成線で帰ってきました。

交信局数は1301局でした。

あとがき

海外運用は難しいと思われるかもしれませんが、レンタル Shack を利用すれば全てそろっているので国内の移動運用より簡単かもしれません。春から夏にかけてならJA相手であれば50MHzでもほとんど毎日オープンします。50MHzの場合は50mWでもたいへん強く入感します。国内Eスポよりも安定している

ようです。ぜひ皆さんも海外運用を体験して見てください。きっと病み付きになることでしょう。

9M6LSC / JH1HYH

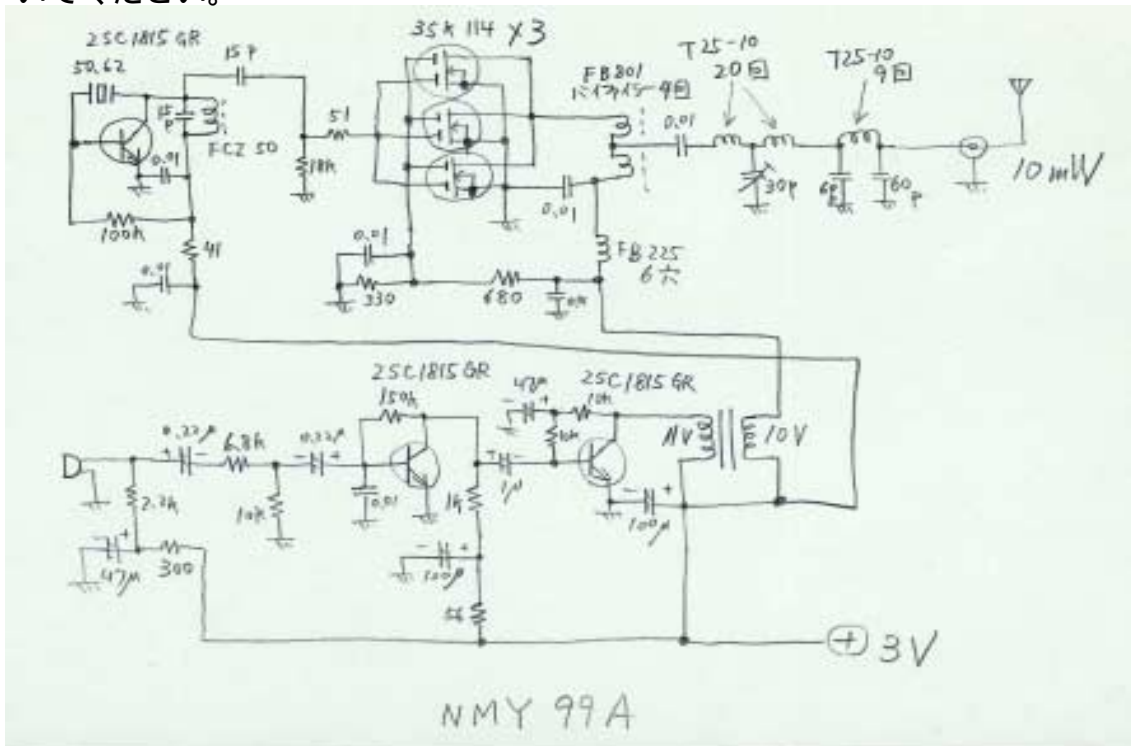
日別(JST)交信局数					
	3/20	3/21	3/22	3/23	計
7	0	4	2	0	6
14	0	1	0	28	29
18	0	7	0	0	7
21	0	179	151	627	957
28	0	0	15	9	24
50	12	129	132	5	278
計	12	320	300	669	1301

モード別交信局数					
	SSB	FM	CW	計	
7	3	0	3	6	
14	29	0	29	29	
18	7	0	0	7	
21	951	0	6	957	
28	7	17	0	24	
50	265	0	13	278	
計	1262	17	22	1301	

### 3 V動作・10 mW AM送信機 J F 2 N M Y 高木 正人

本機は、3 Vで動作する50MHz AM送信機です。2SC1815で50MHz帯のオーバートーン発進をさせ、終段の3並列した3SK114を励振します。

3SK114 × 3の終段には、ドレインと第2ゲートに同時変調をかけます。この時第2ゲートには、抵抗分割してドレイン電圧の約1/3の電圧を与えます。ドレイン・第2ゲート同時変調によって良好な振幅変調波を得ることができます。3SK114は3つつを積み重ねて並列にします。MOS型のデュアルゲートFETでVHF～UHF用のもの、かつリードが十字型に出ているものなら、他の品番のものでもほとんどのものが使用できます。電源電圧が3Vと低いので、終段の素子の耐圧に対する配慮が不要なのありがたいことです。変調機は2SC1815を使った2段アンプです。変調トランスとしては、電源トランスを流用しました。変調トランスとしては、ST-32クラス以上のアウトプットトランスや、電源トランスで6～24V程度の二次巻き線が2組あるかセンタータップ付きのものが使用可能です。チョークコイルとして使うことも可能です。電源電圧が低いので、巻き線抵抗のできるだけ低いものを選ぶ事が肝要です。本機はFCZ研究所の「LA 1600使用50MHzスポット受信機」特見合わせて、トランシーバとするのに最適です。スピーカを鳴らすには、TA7369Pのアンプ等を追加すれば良いでしょう。本機の発振回路では、水晶振動子の表示より5kHzほど高い周波数で発振します。水晶振動子を特注されるときは覚えておいてください。



# インスタント ダイポールアンテナ制作

J H 3 B D B

<}に1エリアに行くことになり、急遽DPをつくることにしました



## 材料

ベーク板 (20cm * 20cm)	1枚	150円
同軸	3C2V	10m 170円
コネクター	1コ	180円
単線 2mm	4m	ジャンク箱より
卵ガイシ	2こ	180円

ベーク板を次の大きさにカット

長さ 90mm 幅 35mm

中央給電部の銅版を削ってしまう

削り幅 3C2Vなら25mm

エレメント穴、同軸固定穴 を開ける

同軸末端を加工し編線で巻いて補強し固定

エレメント両端をガイシでまいて完成

エレメント長は  $300/\text{MHz} * 0.97$  あたりで調整

千葉市若葉区で運用した結果

<http://bbs2.on.kidd.jp/?0308/jh3bdb>

1時間で8局一番遠くは大分県RS57でした。

アンテナは2階建て棟間に張り渡しました。

バズ音がバンド中のあって、条件はよくなかったけどそれなりの結果でした。

FT817での運用でした

みなさんもぜひ一度お試しください



# FT-690mk に AM モードを追加する

JA1VZV 水上高志

電池の持ちが良い FT-690mk ですが、AM が出せない点が最大の欠点と感じていました。FT-690mk を入手したのを機に改造し、AM モードを加えることができましたので、参考に私の改造内容を公開します。

改造には半田付け等の改造技能は必要です、部品代は千円強です。

改造に際してリグを壊しても責任は持てませんので御注意下さい。

## 、改造の基本方針

- (1) 低電力変調 A3、出力は 0.5 ~ 0.6W (SSB 最大出力の 1/4) を目標とする。
- (2) 外観は変えないものとし、新たなスイッチ等を追加しない。
- (3) お金を掛けずに CR、ダイオード、トランジスタ、リレー程度で改造できる範囲とする。
- (4) 受信は A3H の形とする、相手が A3H の場合や f ずれ対策として RIT 可変範囲を拡大して対応する。

## 、送信改造のポイント

AM 送信時にバランスドモジュレータ (以下 BM) のバランスを崩して A3 を発生させる。

AM 送信時にクリスタルフィルタ (以下 XF) をパスして A3 を通過させる。

AM 送信時に BM に加えるマイク信号を約半分にしてオーバーモジを防止する。

## 、受信改造のポイント

AM 検波出力を、既設 AGC 検波回路から取り出す。

AM モード受信時は の AM 検波出力に切り替える。

AM モード時に SSB 復調用の発振回路を停止し受信ビートが生じないようにする。

元機の回路構成と 改造の結果 AM モードでスケルチが動作しなくなる対策を行う。

受信時は SSB フィルターが入ったままなので RIT 可変範囲を拡大し聞きやすい位置に調整できるようにする。

## 、制御改造のポイント

LSB モードを AM に使用することとし、「AM・送信」の条件で +7V、それ以外で接地となる信号をつくり、AM 送受信に関係する制御に使用する。

AM モードで送受に無関係な制御は「LSB」信号をそのまま利用する。

## 、改造部分の回路

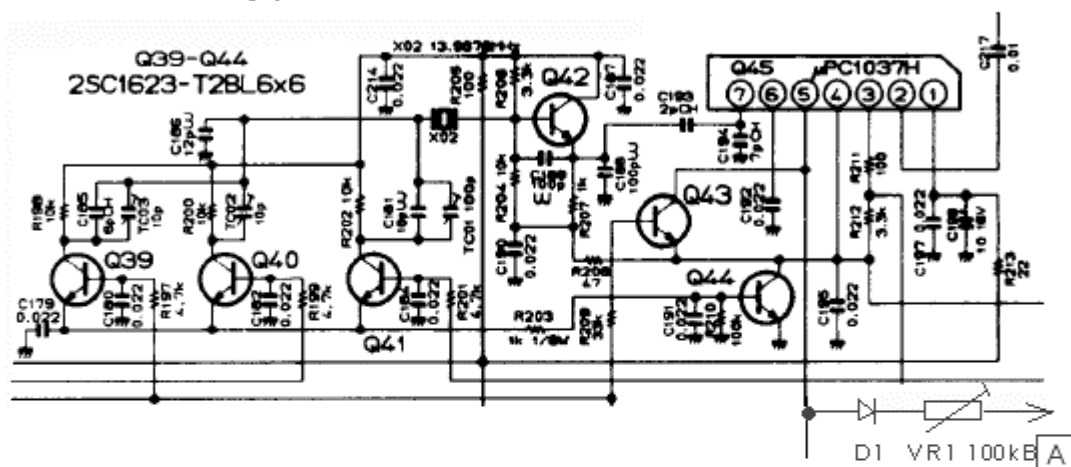
### ① BMを崩す（メイン基板）

Q45  $\mu$ PC1037Hの5番ピンを抵抗で接地するとキャリアを出すことができます  
 下図[A]～[x]は制御回路（4ページ）の同じ記号に接続します。

ダイオードD1は制御回路からの電圧がBMに掛からないようにするためのものです。

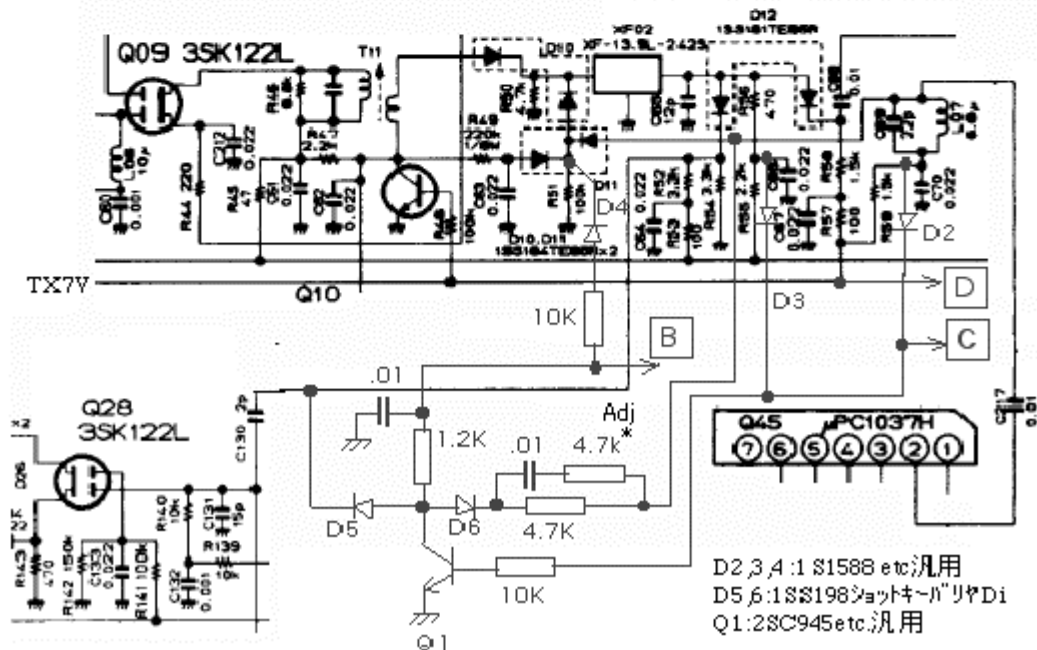
1S1588など汎用シリコンスイッチングダイオードが使用できます。

ダイオードは基板裏側、半固定はQ45付近の使ってたなかった半固定のパターンを改造でマウントできます。



### ② XFをパスする（メイン基板）

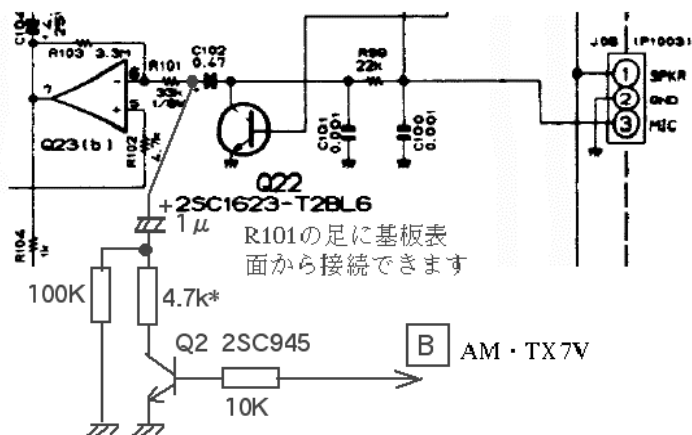
AM送信時にD2～4がXFへの回路を遮断し、D5、D6、Q1と周辺CRからなるスイッチでBM出力をQ28へ直結します。D5、D6は接合容量1PF以下の品種が使えます  
 このスイッチはコンパクトに組み、かつXFの端子に近付き過ぎないようにして下さい。



③ マイクレベルの制限回路（メイン基板）

BMを崩してAMを発生させる回路では、最良の調整条件でもSSBの半分迄しか音声入力をBMに加えることができませんので、マイク入力にAM送信時だけ効くATTを付加します。

固体差が有りますので、\*の抵抗は調整が必要になる場合が有ります。



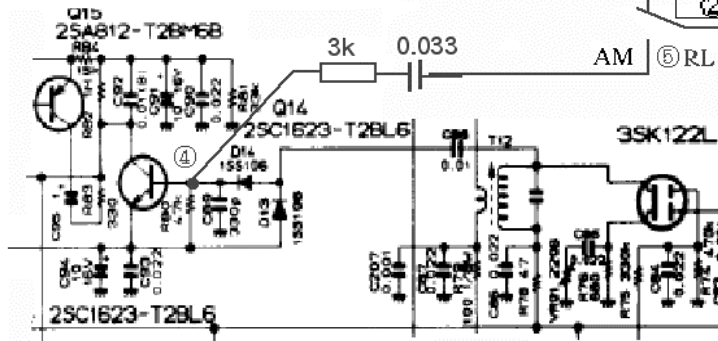
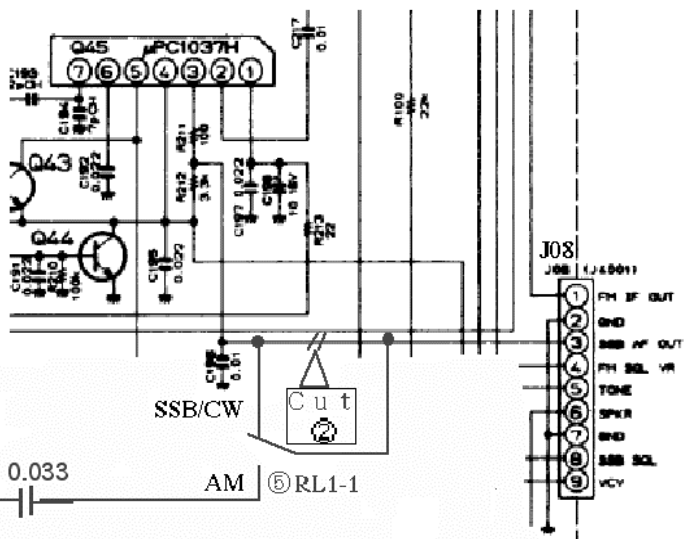
④ AM検波信号の取り出しと⑤切り替え（メイン基板）

AM検波出力はD14のカソード側から得られます。

BMのSSB検波出力とリレーで切り替えます。

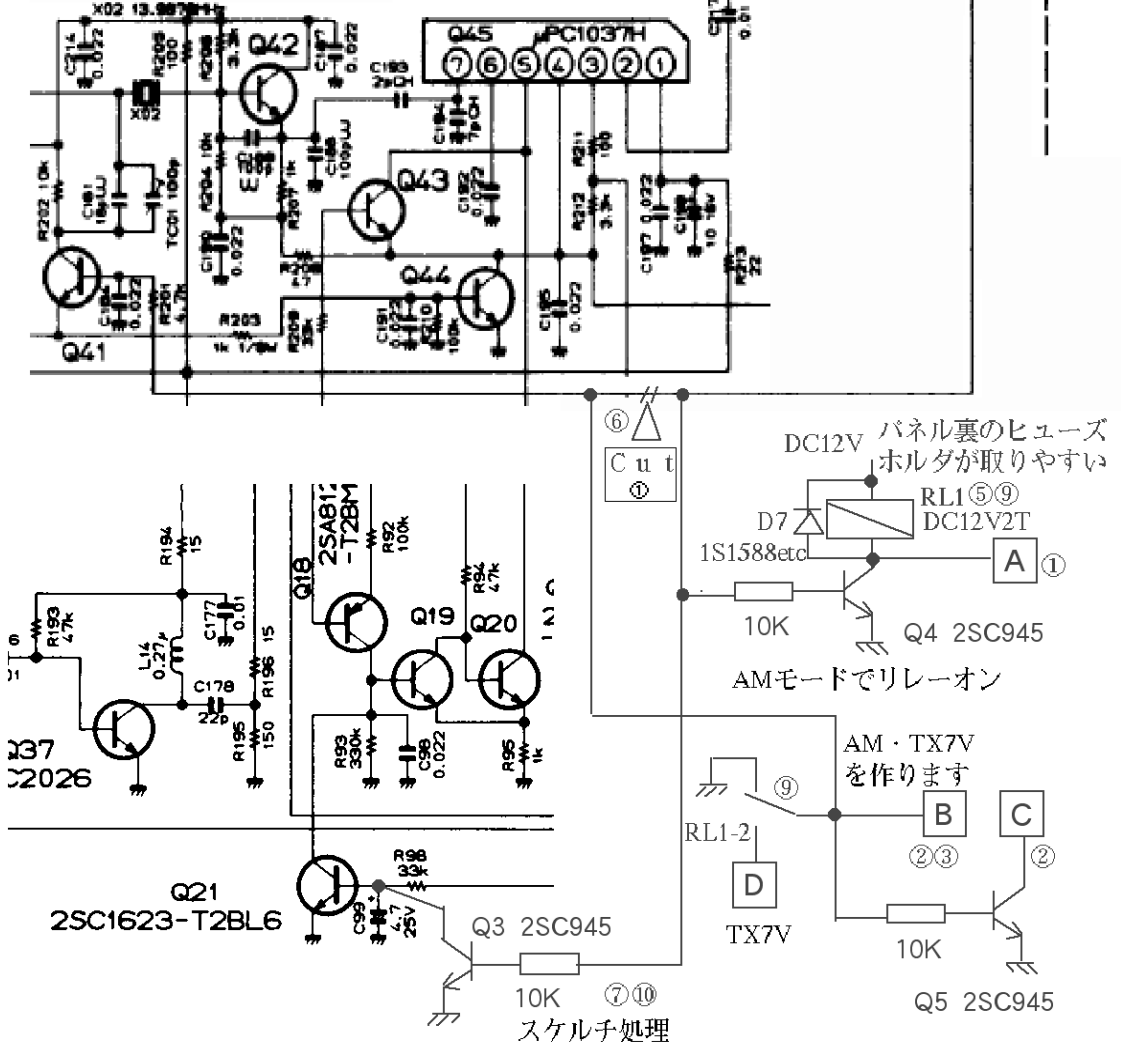
リレーはDC12V 2回路の小さいものが良いのでG5A237P(φΔD)などが使用できます。

カットするパターンはJ08の3番ピンから出て、基板の表側を走っています。

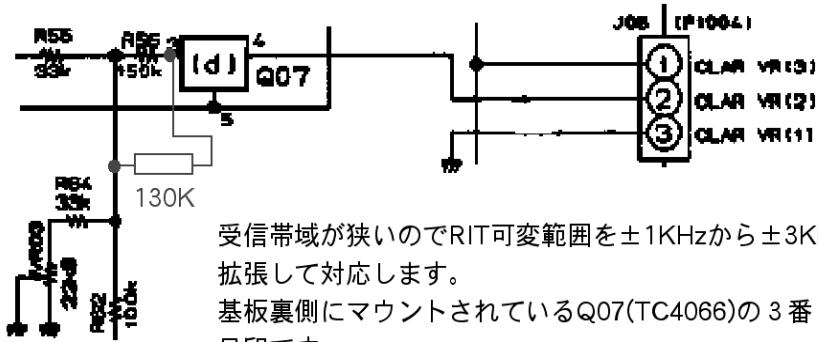


- ⑥ AM受信時ローカルOSC停止 ⑦スケルチ処理（メイン基板）  
 ⑨⑩制御条件作成

⑥ AM受信時にQ41をオフにして、ローカルOSCを停止します。



⑧ RIT拡張（PLL基板）



受信帯域が狭いのでRIT可変範囲を±1KHzから±3KHzに拡張して対応します。  
 基板裏側にマウントされているQ07(TC4066)の3番ピンが目印です。

## 、アマチュア的調整方法

(1)改造が終わりましたら出力コネクタに電力計を接続し、マイクで変調を掛けたときにマイナスモジにならない様、2ページのVR1 100k を調整してください。出力が0.5 ~ 0.6W程度になるはずですが、

2ページの4.7k \*Adjは出力と変調度に関係しますので要調整としてありますが、通常はそのままでもかまいません。

出力を0.5W以下に調整される場合と声の大きい方は、オーバーモジにならない様に2ページの4.7k \*を、可変抵抗に変更して調整したほうが良いかもしれません。(意識して小声で話すという手もありますが...)

(2)受信側は、特に調整箇所はありません。

RIT可変範囲が $\pm 3$  kHz程度に広がっていることを確認してください。

(3)FL-6020を接続した場合は、リニアのキャリア出力が2.5Wを超えたあたりから、ALCの影響でマイナスモジになりますので、2.5Wに調整しなおしてください。SSB出力がやや小さくなるかもしれませんが、CWとFMには大きな影響はありません。

リニア接続面側のバネのついた信号ピン(縦に3本並んでいる)と機名板の間にある穴の中に調整VRがあります。

\* 改造ポイントの丸つき数字は2ページ目以降の回路図の説明と同じです。対照して御覧下さい。

\* 資料の回路が見難くくて申し訳ありません。 m(\_ \_)m

本体付属の回路図と対照して改造ポイントの確認をお願いします。

## 、改造その後

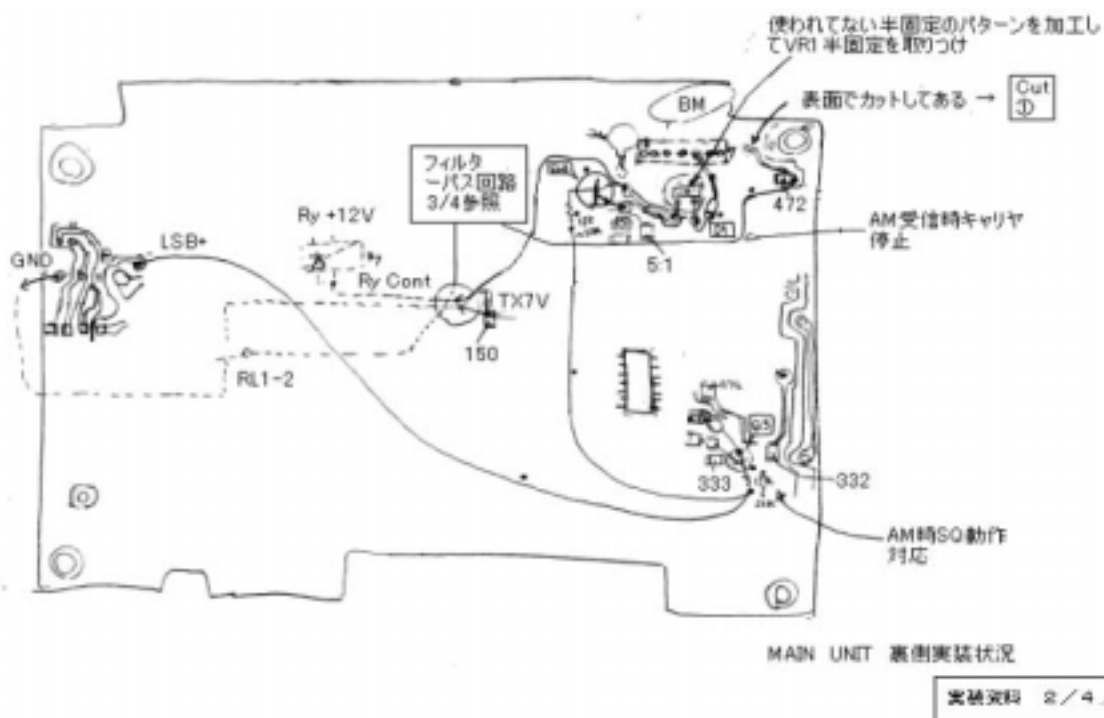
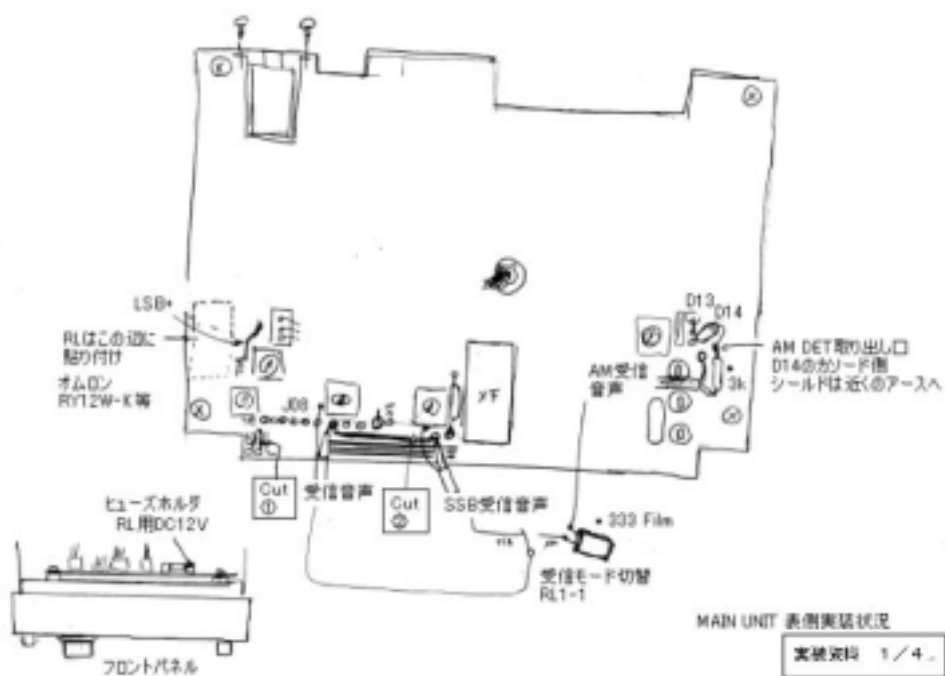
送信は綺麗な音とのレポートを頂きますが、受信音質はSSBフィルターをそのまま通していますので、やはり不満は残ります。

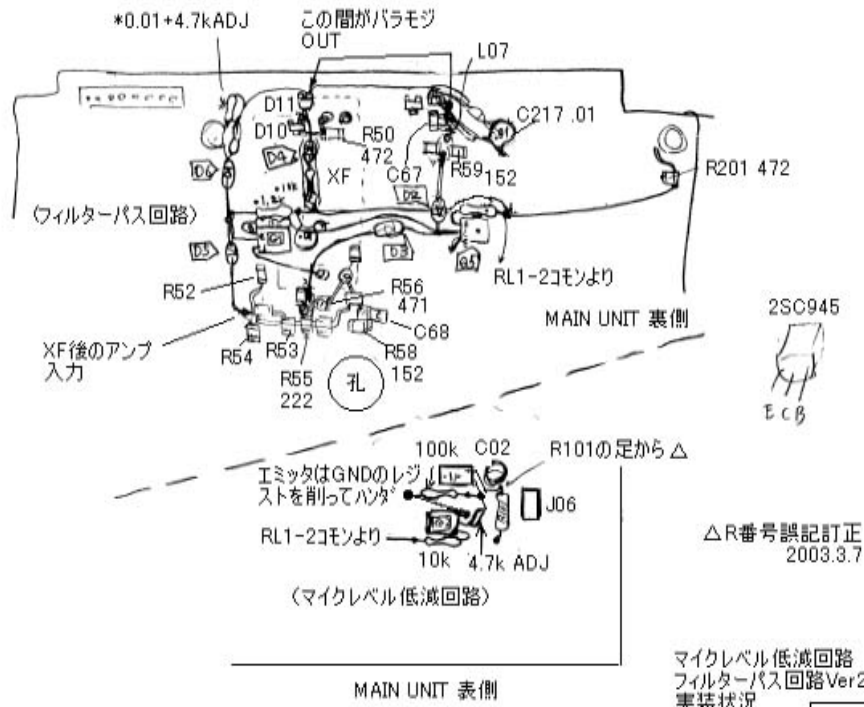
全体としてはFT-690mk でAM交信できるということで、なんとか勘弁頂けるかなというレベルです。

モバイルで使うには音量不足とのことで、受信部にTR 1石のアンプを追加しているとのレポートを頂いていますので付記しておきます。

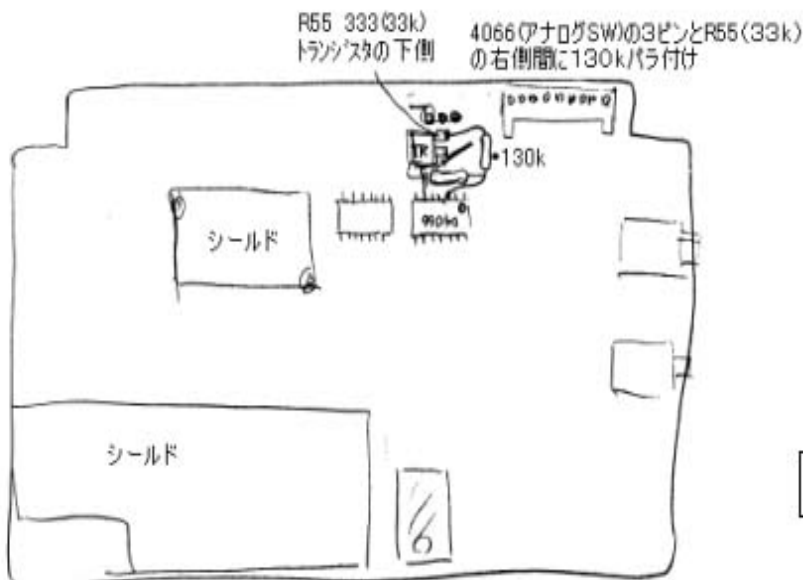
2003.3.19







実装資料 3 / 4



実装資料 4 / 4

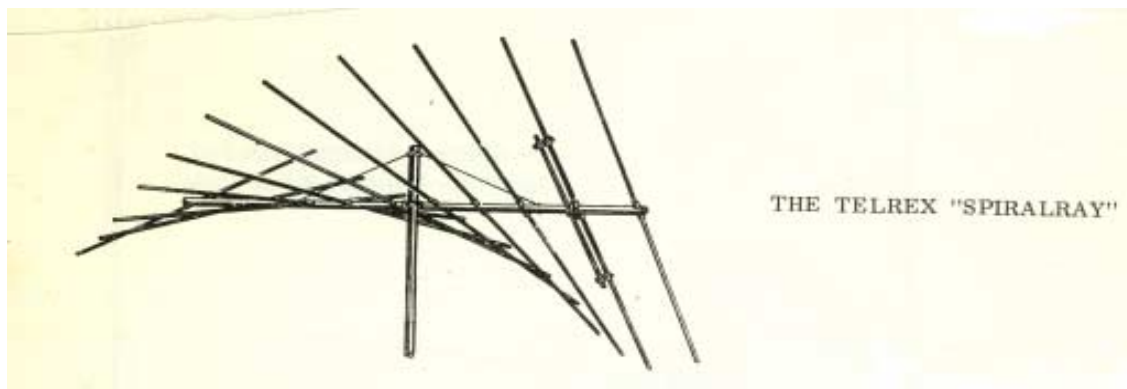
PLL/PA基板実装状況

## “スパイラルレイアンテナ”の紹介

JA1EEZ

私が現在使用しているアンテナ“Spiralray”は既に30年以上使用しているにもかかわらず日本では紹介されたことがないので「どんなアンテナか？」と良く聞かれます。そこでこの場所を借りてご紹介しようと思います。

私がこのアンテナの存在を知ったのは1971年に米国の雑誌社73社の発行して



いる、“VHF Antenna Handbook”に出ていたイラストです。何の説明もなくただThe TELREX“SPIRALRAY”とだけ書いてありました。さっそく住所を見てTELREX LABORATORIES社へ問い合わせを出しました。

ADVANCED AMATEUR STATIONS ON 6 METERS WILL FIND THE USE OF THIS ANTENNA A REMARKABLE EXPERIENCE THAT WILL ALLOW USE OF NEW PROPAGATION MODES OVER LONG DISTANCES ON A RELIABLE BASIS NOT SUBJECT TO EXTREME VARIATIONS DUE TO CHANGE IN PROPAGATION OR QUANTING CONDITIONS.

**"SPIRALRAY"**

6 METER ELEMENT MODE, 3000-1147 ILLUSTRATES

TELREX "SPIRALRAY"	
GAIN DB	16.7
FEED POINT DB	24
V.F. POWER BEAMWIDTH	32°
WIND AREA-SQ FT	8.72
WIND LOAD-POUNDS PER SQ FT	3.58
WOOD SCALES 2 X 2 IN. X	208.2000
LENGTH OF ELEMENTS	87'-0"
TAPPING POINTS	24'-0"
NET WEIGHT LBS	38
SHIPPING WEIGHT LBS	90

THE TELREX "SPIRALRAY" ANTENNA IS BASICALLY A PARABOLIC YAGI WITH THE ELEMENTS SPOURED TO PRODUCE AN UNUSUALLY EFFECTIVE CIRCULAR POLARIZED BEAM. SHEDDING THE ELEMENTS PRODUCES A HIGH-SUN WIND-RESISTANT MINI-FALLOUT BEAM RESPONSE TO ANY ELEVATION ANGLE AND THE VERTICAL HORIZONTAL OR OBLIQUE WITH A LINEARITY OF OPTIMUM GAIN. THIS SIMPLE METHOD OF CIRCULAR POLARIZATION PRODUCES ASTONISHING PERFORMANCE FOR ELEMENT IS EASY TO INSTALL, MAINTAIN AND IN FACT THE ONLY ANTENNA FOR MULTIPLE LONG-DISTANCE MOBILE, POINT TO POINT, SCATTER, TELEMETRY, OR SATELLITE WORK.

**"WALLER" FEED "WALLER" SUPPLIED**

その結果アンテナは3種類あり”6 MS1127”が125\$”6 MS1136”が335\$”6MS647”が445\$言うことが判りました。当時は1\$ = ¥360の時代ですからFOB価格でこの金額は私の月給より高かったのです。とにかく1年間預金をして注文をしたらなんと“もう製造ラインからはずれているので一番安い“6MS1127”で185\$になる“というのです。結局送料と税金81\$それに羽田での保管料を含めて約

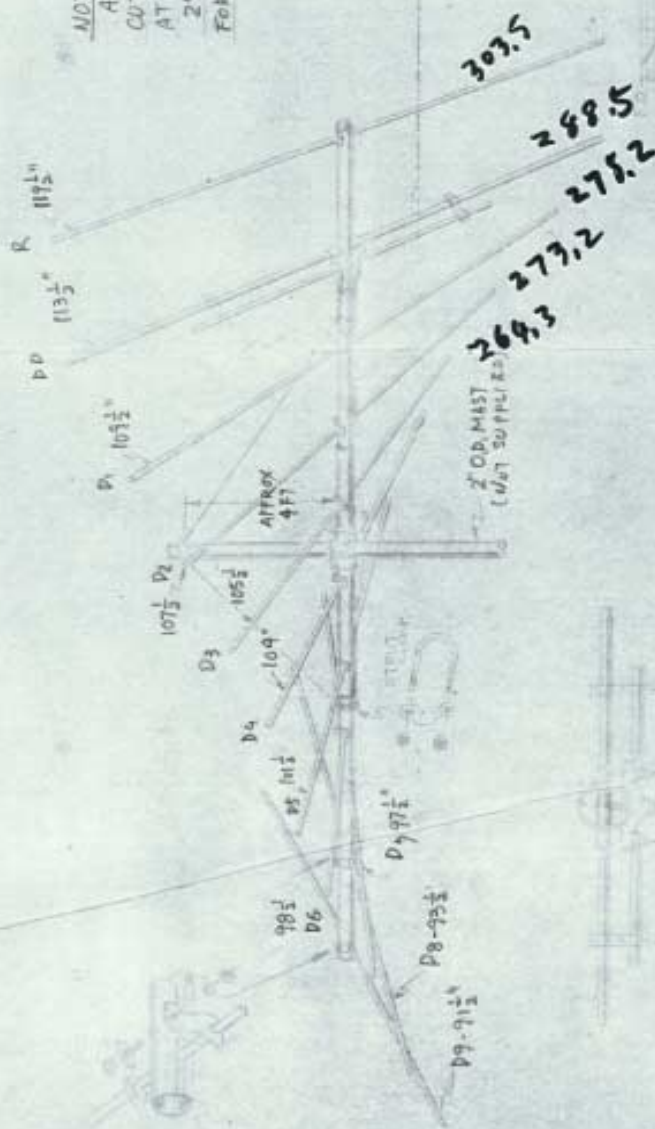
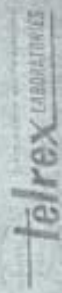
¥80,000約2ヶ月分の給料が吹き飛びました。このアンテナの特徴は形が立体的で偏波が円偏波であること、反射波や電離層伝搬のシグナルに強いことにあると思います。また製品としてはアルミの材質が大変良く使いはじめてもう30年をこえています。現在でも腐食はほとんど見られません。マッチングセクションはTマッチを使用している。同軸ケーブルによるUバランを使いマッチングを取っています。現在までに2回このUバランは交換しています。

NOTE:  
 ANTENNA IS SHIPPED WITH ELEMENTS  
 CUT TO LENGTH FOR OPERATION  
 AT 50.0 MC. TO RAISE FREQ - CUT OFF  
 2" ( 1" OFF EACH END ) OF ALL ELEMENTS  
 FOR EACH ONE MC.

GAIN — 16.4 DB  
 F/B RATIO — 24.0 DB



6 METER 11 ELEMENT  
 " SPIRALRAY®"  
 MODEL No. GMSR-1127



END VIEW OF DRIVEN DIPOLE  
 SET "T-MATCH" STRAPS TO  
 DIMENSIONS SHOWN & TO ♯  
 OF SCREWS

NOTE -  
 IMPORTANT - MOUNT ANTENNA ON MAST SO THAT  
 DIRECTORS D3 & D9, ON EITHER SIDE OF MAST,  
 ARE AS CLOSE AS POSSIBLE TO BEING PARALLEL  
 WITH THE GROUND.

これがマニュアルです、これ以外は何もありませんでした。

"Spiralray"アンテナの諸特性					
型式	ゲイン	F/B比	1/2ビーム幅	ブーム長	重量
6MSR-1127	16.5db	24.0db	44°	27ft	24lbs
6MSR-1136	17.5db	24.0db	33°	36ft	42lbs
6MSR-1147	18.5db	24.1db	32°	47ft	82lbs

## 100 円ラジオを使った50MHz AM トランシーバー構想記

JF2QKA

以前にFCZの回路で100円ラジオ内蔵クリコンを作りましたが、何とかトランシーバー化出来ないかと考え実験してみました。100円ラジオのOSCは受信周波数の455kHz（実際にはもっと高い）上側なので、これに49.545MHzを混合すれば50.3~51.6MHzが出力できると考えました。局発と目的の周波数が近いので、混合には少しでもアイソレーションが取れればと思い、DBMを使用しました。実は今のところうまくいっていません。原稿締切の3日前から本格的に実験を始めたのですが・・・局発と目的波が1MHz位しか離れていないので、スプリアスが切れません。FCZコイルの複同調にしてみました、ダメです。まあ、スペアナがなければできた！と喜んでるかもしれませんが・・・ハムフェアの会場で詳しい結果を報告できるように実験を続けます。題が製作記 実験記 構想記と変わってしまいました(>\_<)

## 6mAM 愛好会 (JARL 登録クラブ20-4-49)

6mAMをもっと楽しみたいとの思いから愛好会を設立しました。メンバー各局の得意分野(QSO・移動運用・コンテスト・自作・QRP)などをみんなでやったら楽しみ方の幅が広がるのでは！と思っています。まだ、具体的な活動は行っていませんが、以前行われていた2つのコンテスト(マラソン・移動運用)の復活(継続)を考えています。また、簡単で安価に出来るトランシーバーのキットなどができたら！とも考えています。興味がある方は是非入会して頂いて、得意分野を各局に教えて下さい。また、教えて欲しい方も歓迎します。参加資格は(6m)AMにQRVできる(興味がある)JARL会員の方です。詳しくはホームページがありますのでご覧ください。<http://www.jarl.com/6mam/>  
各局の参加をメンバー一同お待ちしております。

# 第2回全国 6mAM ロールコールのお知らせ

全国のAM ファンの皆様昨年は悪天候のため8合目からの運用になりご期待にそえなかったのが今年も下記の要領で「全国6mAM ロールコール」にチャレンジすることにしました。各エリアの皆様奮ってご参加をお待ちしています。

運用場所：富士山山頂

実施日：2003年9月13日

時間：19時より

周波数：50.6 MHz 付近

キー局：JA2AZZ, JF2QKA, JL2VXR, JA1EEZ 他

なお天候不順が予測される場合は翌週9月20日に順延いたします。

なお情報は下記のBBSで公表いたします。

<http://www2.realint.com/cgi-bin/tbbs.cgi?6mAMRCGR>

なおキー局の一員として富士登山に参加ご希望の方がいらっしゃいましたら右記へご連絡ください。ja2azz@jarl.com 又は ja1eez@jarl.com

## 「6mAM ロールコール」キー局（ネット局）募集

6mAM によるロールコールはAM のアクティビティの向上を目指す各地区の有志の手によって運営されています。皆それぞれ勤めの合間を縫って時間を作ってキー局(ネット局)を勤めています。しかし仕事の都合、家庭の事情等で必ず毎回運営出来るとは限らない事情が続いています。そこで各地の6mAM によるロールコールではキー局(ネット局)を勤めてくださるかたを随時募集しています。毎月でなくてもかまいません年1回でも2回でも良いのでご協力いただけるかたがおられましたらロールコールのキー局(ネット局)か下記の各地の担当者へご連絡いただくと幸いです。

[1 エリア] JP1EVD E メール jp1evd@jarl.com

[2 エリア] JA2AZZ E メール ja2azz@jarl.com

[3 エリア] JA3XQO E メール ja3xqo@6m.net

[9 エリア] JA9SWR E メール ja9swr@jarl.com



富士山8合目のアンテナ

### 編集後記

皆さん今年のパンフレットはいかがでしたか？今年では日本全国のAMファンの紹介をしようと欲張ったのですが残念ながら4,7,0の3エリアからの原稿を集めることができませんでした。来年こそは全エリアから原稿を集めたいと思っています、今年原稿が出なかった各エリアの皆さんの投稿を期待します。その反面皆さんの力作が多く昨年の倍近いページ数となり運営グループの会計を圧迫してしまいもうし分けなく思います。また最後のほうに投稿いただいた方の編集がかなり雑になってしまいました、沢山の原稿をいただき時間が足りなくなってしまいました、来年はもう少し時間の余裕を持って丁寧な編集をしたいと思います。

2003年8月23日 de JA1EEZ





タワー上の "Spiralray"

制作 6 mAM ロールコールグループ